



HITACHI

未来へ、つづく。★

初めは見上げるほど遠くにあったものが

長い階段をのぼっていくときのように、だんだんと手の届くところへ近づいてくる。

人類の夢と、それにひとつずつ応えてきた技術の進歩について、そんなことが言えそうです。

この絵は、少年CG(コンピュータ・グラフィック)アーティスト、

瀧本大介くんが、小学6年生の時に描いてくれた「宇宙旅行」。

大介くんがおじいちゃんか、ひいおじいちゃんになる頃には——。

夢を見る力。夢を叶える力。未来へ、つづく。日立です。

もういくつ寝ると、宇宙旅行。

人と技術の理想をめざす

Interface

10月度 行事予定

■会議

10/9 常務理事会
// 第48回国民体育大会組合せ抽選会

■ナショナルチーム

●男子A
10/6 アジア選手権大会(バーレン)より帰国

日本リーグ

10/2	1部男子	大阪	千鳥体育館	大同特殊鋼×大崎電気	10/9	1部女子	愛知	知立福祉体育館	北國銀行×シャトレゼ
//	1部女子	//	//	北國銀行×日立栃木	//	2部男子	熊本	本田技研熊本体育館	トヨタ自動車×豊田自動織機
//	2部男子	福井	福井県営体育館	トヨタ自動車×竹芝精巧	10/9	//	//	//	日本電装×大阪ガス
//	//	//	//	三景×本田技研熊本	//	//	//	//	本田技研熊本×北陸電力
//	//	//	//	日本電装×豊田自動織機	10/10	1部男子	京都	田辺中央体育館	湧永製薬×大同特殊鋼
//	//	//	//	北陸電力×大阪ガス	//	1部女子	//	//	オムロン×日立栃木
10/3	1部男子	宮城	古川市総合体育館	日新製鋼×トヨタ車体	//	2部男子	//	//	三景×竹芝精巧
//	1部女子	//	//	オムロン×シャトレゼ	//	//	熊本	本田技研熊本体育館	トヨタ自動車×大阪ガス
//	2部女子	//	//	大崎電気×日本ビクター	//	//	//	//	日本電装×北陸電力
//	1部男子	兵庫	西宮市立中央体育館	本田技研×大同特殊鋼	10/17	1部男子	岩手	岩手県営体育館	本田技研×大崎電気
//	1部女子	//	//	ジャスコ×ブラザー工業	//	1部女子	//	//	北國銀行×ジャスコ
//	2部女子	//	//	大和銀行×ムネカタ	//	2部女子	//	//	大崎電気×JUKI
//	2部男子	福井	福井県営体育館	トヨタ自動車×北陸電力	//	1部男子	栃木	栃木市総合体育館	湧永製薬×三陽商会
//	//	//	//	三景×日本電装	//	1部女子	//	//	シャトレゼ×日立栃木
//	//	//	//	本田技研熊本×大阪ガス	//	2部男子	//	//	北陸電力×竹芝精巧
//	//	//	//	竹芝精巧×豊田自動織機	//	1部男子	茨城	岩井市総合体育館	日新製鋼×中村荷役
10/9	1部男子	福島	本宮町総合体育館	本田技研×三陽商会	//	2部女子	//	//	大和銀行×日本ビクター
//	2部女子	//	//	JUKI×ムネカタ	//	1部男子	大分	大分県立総合体育館	大同特殊鋼×トヨタ車体
//	1部男子	愛知	知立福祉体育館	大崎電気×トヨタ車体	//	1部女子	//	//	オムロン×ブラザー工業
					//	2部女子	//	//	ソニー国分×ムネカタ

CONTENT

10月度行事予定	1
第15回世界選手権大会誘致活動状況	2
■第4回アジア女子選手権大会報告	
北朝鮮の飛躍に思う	団長 竹野奉昭 3
全5試合、かく戦えり	監督 緒方嗣雄 4
アジア選手権で学んだこと	主将 谷本 泉 6
男子ナショナル・ヨーロッパ遠征記	監督 蒲生清明 7
第20回全国高等専門学校選手権大会	9
第22回全国中学校大会を終えて	真田 元 10
第36回全日本教職員大会	遠藤健次 11
インターハイに優勝して《群馬県富岡高校・名古屋短大附属高校》	12
全国小学生大会に優勝して《沖縄県当山小・熊本県三佐》	13
第1回日韓中ジュニア交流競技会	14
ドイツ研修レポート	田口 隆 15
◎夫婦で作ったふたつのチーム《富山県高岡市・大房重則・恵美子》	16
第4回山中湖高校オープンチャレンジカップ大会	17
■国際情報	18
AHFの組織紹介	21
●委員会だより〔スポーツ医科学委員会〕〔日本リーグ委員会〕	22
●県協会だより〔徳島県協会〕	23
各地の大会結果	24

スポーツイベント誘致の背景

第15回世界選手権大会誘致活動状況

井 薫

強化担当常務理事（熊本県ハンドボール協会理事）

6月26日の日本協会の評議員会で、第15回男子世界選手権大会の日本開催の場合、会場地は熊本県に決定。この決定を受け熊本県および熊本市は正式に同大会の誘致と開催にむけての準備をスタートさせました。

地方における世界選手権規模のイベントは、千葉県幕張の卓球、岩手県雫石のアルペン競技、福井県鯖江の体操、山梨県のカヌー（ジュニア）と活発化していますが、その大きな理由はこれまで掛け声に過ぎなかった国際化というテーマの具体化にあり、それらを通しての有形無形の体験が将来の大きな糧になるとの判断が自治体にあると思います。

また競技団体サイドも、その浮沈をかけてさまざまな企画を持ち、その最たるものは世界選手権大会の開催にあります。幾つかの競技を除いては資金の独自の調達は難しく実現に至らないケースが多く、自治体とのドッキングで開催、もしくは現在進行中の右記のような例があるわけです。

これを24ヶ国参加のハンドボールの世界選手権大会、熊本開催という図式でも少し詳しくみてみますと、確かに国体開催の2年前のプレ行事としては、絶子のタイ

8月までの動き

- 4/10 スタディグループ（渡邊、中澤、井、杉山の各氏）
- 6/26 評議員会において会場地を熊本とし招致運動に着手することが決定
- 7/16 スタディグループの検討結果を受けて、東京、熊本にプロジェクトチーム発足（東京は日本協会在京常務理事、熊本は県協会・県で構成）
- 7/19 熊本県協会、県、市に対する説明会（県協会主催）
- 7/23 東京、熊本プロジェクトチーム合同会議開催（於：東京）
- 7/29 渡邊副会長 I H F 訪問
- 8/4 東京、熊本プロジェクトチーム第2回合同会議開催（於：東京）
- 8/10 東京プロジェクトチーム会合
- 8/31 東京プロジェクトチーム会合

ミングですし、スポーツムードの盛りあげにも役立つと考えられ、また阿蘇や天草を中心の観光県としての、世界への情報発信の期待も大きいと思われませんが、それほどの競技でも良いのかということも必ずしもそうではなく、ハンドボールだからという理由も決して少なくないと思います。

今春の選抜大会の熊本市立商業高校の優勝が、実は中学大会から日本リーグまでの熊本代表の全国優勝80勝で、県民に広く認められた種目であるという県内事情はありますが、むしろ行政の判断はリーグの盛況もふまえ、ヨーロッパの球技としてのハンドボールの持つチームゲームの面白さとしての位置づけ、価値観を求めているのではないかと考えられます。

この企画のスタートの時点で熊本県知事に、ハンドボールとはどんなものなのかを理解してもらうために、日本協会の普及、指導委員会から、男子世界選手権大会のVTRのダイジェストを借用しましたが、大変迫力があり、こんなに面白いスポーツなのかとのコメントがあり、嬉しくもあり意を強くしました。

いまハンドボールとしての最大のイベントがスタートをきりますが、ハンドボールはこんなに面白いものかということ、関係者のみなさんと日本全国に広めたいと思います。



“人間の豊かさを求めるヒューマナイザー・中村荷役運輸グループ”。物流の一翼をにない、生活空間を豊かに、そしてよりよい社会環境づくりをめざして、これからも企業努力を続けていきます。



中村荷役運輸株式会社

港湾運送事業・港湾荷役事業・倉庫荷役業・通関業
船舶代理店業・倉庫業・自動車運送取扱業・その他の関連業務
●本社：〒108 東京都港区芝浦2-3-39 TEL03-3451-4161



おかげさまで
創業74年

NAKAMURA STEVEDORES & TRANSPORTATION CO., LTD.

第4回アジア女子選手権大会報告

北朝鮮の飛躍に思う

団長 竹野 奉昭

中国・油頭市で開催された第4回アジア女子ハンドボール選手権の団長として同行した。日本選手団は日立栃木・北国銀行での長期合宿を経て、8月16日、品川プリンスに宿泊、壮行会。17日8時40分（JAL002）に成田を発ち、香港に13時着（現地時間）。1日2便しかない18時40分の便を待つこと6時間、私自身が疲れたのだから選手はそれ以上だろう。50分の飛行時間でやっと油頭に到着。空港で中国関係者の出迎えを受ける。油頭には4ツ星ホテルが2つあり、島田・岡本審判員は本部のホテルに、選手団は油頭国際ホテルである。

パトロールカーの先導で信号無視でホテルに到着する。途中、自転車は無灯火で走っている。油頭市は人口80万人で、刺繍のハンカチで有名だ。経済は資本主義の市場であり、政治は社会主義（共産主義）で、経済特別区のひとつに指定されている。

急激に人口が増え、人口密度が一番高い都市であるとは、今回私達の通訳をされた彭建全氏の話で

ある。街には新しいビルが建ち、活気に満ちたこれからの都市である。

中国といえど自車で交通ルールがあつてないところである。交通信号が赤でも渡る。自転車、バイクの警笛がいたるところ鳴り響き、警笛がなくても見ない。日本のスクランブルの交差点に人・自転車・バイク・自動車が交差する。赤信号 皆んなで渡れば怖くない、を地で行っている。しかし、それが自然に流れて行くのだから驚きである。ホテル・体育館は冷房があり、快適な生活であった。冷房のきいている部屋から一歩外に出ると、日中は35度と暑く、街を歩くとサウナ風呂に行つてつるようなものである。

女子選手権の顔ぶれは日本・北朝鮮・韓国・中国・中華台北・香港・インド・シリアと、ソ連から独立した中央アジアの4カ国のキルギスタン・カザフスタン・トルクメスタン・ウズベキスタンの参加が考えられていた。大会はAHFの規約で参加国数により試合方法と日程が決まり、今回の参加チ

ームは7カ国で組合せが7月28日現在で次のように決まりました。
(A) 韓国・中華台北・トルクメスタン
(B) 日本・中国・インド・カザフスタン

17日には歓迎レセプションが行われ、その夜に日本・インド・IHF派遣の審判員（ノルウェー）、18日の朝にトルクメスタンに替り北朝鮮、夜にカザフが油頭に到着し、各国とも大会参加のためスケジュールの調整に苦慮していることが伺える。

18日9時から代表者会議が大会本部の金海亭ホテルで行われた。カザフの到着が遅れるので、18日1時40分現在で試合日程の変更がなされ、日本チームが開会式後のオープニングゲームとなり、日本に了解を求められ、伊藤コーチと相談し了承しました。
昨年8月からAHFの執行部が変り、この選手権開催も5月中旬に各国に連絡が来ました。AHFと中国から開催期間の連絡が遅い変更等、また国内日程と重なるなど多くの関係者に大変ご迷惑を掛



ました。今後もこんな事があると思いますが、日本協会としてもAHFとも密に連絡をとり対応をしていきたいと思っておりますので、今後ともご協力をお願いします。

試合の詳しい内容については監督・コーチ・選手から報告があるので省略しますが、毎日最終試合が21時10分に始まり、夕食が0時となり選手のコンディション作りが大変だったと思う。

今回の大会を顧みて、アジア女子の縮図が変わろうとしている。日本・韓国・中国の三巴から北朝

鮮の飛躍、そして中央アジアの諸国の加入です。優勝した韓国はダントツの力を発揮し、他国と大きく差がついた感がある。4年に1回のオリンピックを目標に役員・選手が交替し、世界・アジアのチャンピオンを維持しているのは何か、日本ハンドボール界全体が考えなくてはいけない時にきている。指導者のマンネリ化か、指導体系の確立が急務である。来年の広島で開催されるアジア大会に期待したい。

全5試合、かく戦えり

監督 緒方 嗣雄

■合宿

本大会日程が決定せず、国体予選、日本リーグと重なりそうである配っていた日程も、6月末には、8月18日と決定した。前期日本リーグ終了と同時に合宿を予定、一か月間の合宿を前半と後半に分けて行った。前半は7月18日に集合し、19日、20日は体育協会スポーツ研究所で体力測定及び健康診断を実施した。測定中に痛感した事は、前年及び前々年の測定値より悪い種目が多く、ズバ抜けた成績を出す選手もなく、平凡な測定値で終わった。

20日夕方より本格的トレーニングの日立栃木体育館に集合。ジュニア選手6名は韓国遠征のため11名の選手でアジア選手権を目指した合宿のスタートであった。合宿前半の目標は、基礎技術、基本プレーの見直しと、個人技術力のアップ、各ポジションの確定と選手各々のポジション争いである。ミーティングに於いて、

- 一、一人一人が強くなる事。
- 二、目的意識をしつかり持つ事。
- 三、生活にメリハリを付け、キビキビとした行動をする事。

以上を指示した。
例年になく涼しく、苦しくなり

がちな基本練習も能率良く消化できた。7月24日より韓国遠征をしていたジュニアのメンバー6名も加わり、活気のある練習が毎日行われていった。

技術的には、ボディコントロールが悪く、パスミス、キャッチミスが目立つ。大きなミスにはならないが、お互い選手間のタイムイングがずれ、チャンスにならないケースが多い。ピックアップチームの馴れ合い部分があられる。お互いに厳しく注意をしながら、チーム形成を心掛けなければならない。前半の合宿終盤は、インターハイ出場選手達の練習見学、恩師の激励等があり、盛り上がりつつ予定の2週間を予定通り消化した。

■大会前

本大会の出場国とグループ分けは、7月の合宿中に連絡が入ったが、北朝鮮の不参加、中央アジアよりカザフスタン、トルクメニスタンの2か国が初参加をして7か国となり、2グループに分れた。日本はBグループとなり、中国、カザフスタン、インドの4か国で予選リーグである。

目標を中国一本にしぼり、照準を合せた最終調整をした。オープンニングゲームに当る事を予想して、現地入り。空港よりホテルまでのバス移動の中で、18日からの試合日程を渡され、説明を受けた。日本の第一戦はインドと19日に対戦するようになっていた。オープンニングゲームは中国対カザフスタンであるが、カザフスタンの到着が18日の午後となりそうであり、日程が大幅に変更になりそうだが、すべて18日10時よりの代表者会議

で決定するとの事であった。我々スタッフは、オープンニングゲームに当てられる事を予想して当日の予定を立てた。代表者会議は竹野団長、伊藤コーチにお願いして、私と穂積コーチは、割り当てられたトレーニング時間1時間に、对中国戦を予想した調整を行った。

試合会場は5千人位の観客席があり、珍らしく空調設備があり、予選以上の快適な会場での練習であった。午前中の代表者会議で、すべての変更した予定が発表された。予想通り中国との第一戦となった。気合を入れ直し、ミーティングで最終確認して試合会場へ。

■オープンニング

各国1台のマイクローバスを準備され、パトカーの先導で会場入り。会場は小・中学生、軍隊と動員され、5千人位の観客でほぼ満員である。選手入場、挨拶等、型通りのセレモニーが行われた。小学生、幼稚園児によるマスケゲームがあり、約30分遅れでオープンニングゲームの開始である。

ウォーミングアップの場所がなく、体育館外の暗い所でランニングをしたり、廊下でフットワークをした程度であり、試合開始の前5分位シュートを打つだけであり、不安状態のまま試合開始となった。

オ一試合 大会オープンニングゲーム PM 8時40分より
約30分遅れスタートとなる。

■オ二試合 カザフスタン

20日PM 9時10分
中央アジアからの初参加、欧州スタイルのチームである。196cmの選手が2人、動きは良くないがポストマンである。サイドの選手は日本選手と変わらず158cm位であり、ウエイトの乗った走りは迫力満点である。ポストマンにもボールが渡れば、得点かPTかどちらかになる。ややロングシュートの弱さが目につく。

日本チームの戦術は、速攻されない事(ミスを少なくムダなシュートは打たない)、ポストに入るパスをカットする事(ポストディフェンス谷本選手)、ロングシュート勝負として速攻にもって行く事、

これらをミートイングして試合に臨んだ。

196cmのポストマンを162cmの谷本選手が必死に守ったが、得点の7割はポストシュートとPTを入れた。終始リードをして行ったが、後半に入り、20分に同点にされ、その後8分間は1点を争う攻防戦となるが、松下選手のサイドシュートが決まり1点リード。終了間際に小俣選手が速攻から強引に飛び込みPTをさそい、比嘉選手がPTスローを決めて2点差。さらに速攻を出し比嘉選手が強引なロングシュートを決め3点差で勝利をものにしました。

苦しめられたが終始リードをしていた事と、ミートイング通りの試合運びができた事が勝因であったと思う。

オ三試合 インド 8月21日 PM9時10分

力の差があり、日本選手の思うがままの試合であり、若い選手の伸び伸びと切れる良いプレーが目立って、予戦リーグで2勝する事ができた。

オ四試合 決勝トーナメント 韓国 8月23日 PM7時50分

メンバーを一新した韓国チームであり、特に目立つ選手はいないが、全選手が揃ってどこからでも得点できるチームである。試合開始20分位までは良く健闘したが、韓国チームに1名の退場者が出た時、日本チームがサインプレ



第4回女子アジア選手権大会得点表(個人)

	中国	カザフ	インド	韓国	北朝鮮	合計	備考
川出	0		6	0		6	
荒上	1	1	9	0	0	11	
松本	0	0	3	0	0	3	
大比	0	0	8		0	8	
林嘉	5	8		3	3	19	
田貴	4	4		6	1	15	
侯小	6	0	5	4	6	21	
西本	2	1	1	1	3	8	
谷松	2	6	0	5	4	17	
山下	1	5	4	6	4	20	
尾口			2			2	
山西	0	0	2	2	0	4	
合計	21/24	25/22	40/10	27/41	21/25	134/122	

ーに入ろうとする瞬間パスカットされ速攻。この間3点連続得点され、集中力が切れたようだ。

後半に入っても韓国5人のケースが何度かあったが、攻撃の仕掛けが遅く、自信のないサインプレーで仕掛けがごとごとく失敗を重ね、リズムをつかむ事なく大敗をした。

オ五試合 順位決定戦 北朝鮮 8月24日 PM7時

昨年東アジア選手権で大敗し、世界B選手権で1点差の惜敗で10位となり、今回昨年の借りを返す絶好のチャンスである。昨年のメンバーより3名が残り、13名は新人ばかりで、19才、18才、17才とジュニア資格のある若い選手である。荒削りでミスは多いがスピードがある。高い位置に防禦ラインを上げ、前でスピードを止める事、全

う。原因はサインプレーの最後のシュート部分だけを頭に入れてプレーしたために、途中の大切な動き、スピードがなく、相手DFに簡単に見破られてしまった。一人一人が強い気持ちで得点を取りに行くガッツプレーに欠ける。国際試合に対するファイティングスプリットに欠けたり、甘さの見える時がある。

各チームのレベルは、韓国チームだけがズバ抜けて強く、他の中国、北朝鮮、カザフスタンと日本を加えた4チームのチーム力は同等である。若い選手を多く入れた北朝鮮が今後要注意であり、カザフスタンもロング陣が整えば注意が必要であると思う。

日本チームの立て直しを考え、練習時間を確保できれば4チームに勝つのは勿論のこと、韓国に挑むチームができることを確信した。最後になりましたが、1か月に亘り選手を協力して頂きました所属チーム監督には大変お世話になりました。

今大会の団長・竹野氏、副団長・藤原氏、ドクターの坂本氏、トレーナー・齊藤氏、審判・島田氏、岡本氏、コーチ・伊藤、穂積両氏、そして選手15名全員の協力により、事故もなく遠征が終了致しました事に感謝致します。今回の成績を十分に反省し、次回広島アジア大会には、強い全日本チームで臨む所存です。

大会の総評

コンピネーションプレー、サインプレーを何回も失敗した。特に相手チーム5人の時に仕掛けが遅かったりミスも多かったように思

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。

■料金(税込)
 シングル.....9,270円
 ダブル.....15,450円
 ツイン.....15,450円

■料金(税込)
 シングル.....8,200円
 ダブル.....14,100円
 ツイン.....13,800円

シャンピアホテル 名古屋
 〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
 ●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
 地下鉄東山線桜葉駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分

シャンピアホテル 大阪
 〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
 ●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
 大阪空港からタクシーで20分 (阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

●設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置
 ●シャンピアホテル 赤坂 ●シャンピアホテル 青山 ●シャンピアホテル 防府 ●姉妹ホテル **KOLON HOTEL** 韓国、慶州(キョンジュ市) 東京事務所(03)3586-7571

アジア選手権で学んだこと

主将 谷本 泉

第4回アジア大会。今回は中国・油頭で行われた。A・Bグループに分かれて、日本は中国・インド・カザフスタンとの間で予選が組まれた。開会式の後のオリーブニングゲームは、日本対中国に決まった。

去年の極東大会では、前半1点差、トータル6点差で負けている。メンバーも両フローターは健在の中国。この大砲プラス大型ポストをどれだけ守り抜くかが試合前の自分たちの大きなポイントだった。前半はキーパーの好守もあり、10対11の1点負けで折り返した。

今年の中国は、去年に比べて力が落ちているように思えた。離されては追いついていくというシーソーゲームになったが、この波に乗りそうな時のチームの一体感がなかったのが敗因の一つだ。大切な場面のシュート、パスキヤッチミスもあったかもしれないけど、このゲームで大切だと思ったのはそこだった。

2戦目はカザフスタンだった。

190cmの大型ポストのいるチーム。この日の課題は、ポストの守りと対中国でできなかったチームの一つになってゲームをすることだった。考えていた通り相手はポストにパスを投げてくる。わかっているが、押しこまれベナルティーに持っていられるケースがいくつもあった。粘ってフリースローにした時もあったけれど、がちり守るにはいたらなかった。

後半、5点差をつけていたにもかかわらずじりじり追いつかれ、残り10分すぎに同点にされてしまった。1点決めてもすぐ取り返され苦しい展開だった。でも最後には得点し、DFで粘って守り、1点1点引き離していくことができた。

この試合に負けては、上位を狙う自分たちの目標は達成できないという土たん場におかれた状況だった。終始「負けない」「絶対勝つ」という気持ちを、全員忘れていなかったと思う。全員のそういう思いがコートに表現できたから、最後の粘りができたのだと思う。

もあった。

3戦目のインド戦も白星で終え、決勝リーグへと進んだ。自分たちは、Aグループ1位の韓国と戦うことになった。

立ち上がりはよかったが、ミスから相手に簡単に得点されるケースが多く、また、相手が5人の時の攻めが悪くペースを崩してしまっただけで、試合前、「どんな状況になっても、負けない気持ちを忘れずにいよう」と決めていた。だから60分常に守ろう、得点しようという強気の姿勢があった。韓国戦でいくつかのフォーメーションをした。一つのフォーメーションが決まり、それを応用・変化した動きにより4得点できた。相手が読んできたら、そのうらが使えらるということ

が、おもしろいようにわかった。その日もう一試合、中国対北朝鮮があった。この試合、最後までシーソーゲームだった。中国は、何本もシュートミスをする反面、北朝鮮は着実に得点し、自分たちのハンドボールをしていた。守りにしても思い切りのいいプレスDFをしてきて、中国のパスリズムをうまくこわしていた。けれども、残り時間もわずかの両チームのシュート。中国は前半とは逆に大切

な時にきっちり得点し、北朝鮮ははずしてしまっていた。どういう試合でも、ここが勝負という場面があると思う。そこでの勝負に強くなるチーム、ここが勝負どころだと気づくチームになりたい。

この大会に来て言われていることは、すべて基本は精神面のことだ。

最終日の北朝鮮戦にしてもそうだった。試合前のミーティングで「相手がどんなDFをしてくるかも慌てることはない」「強気、気迫思い切りいけ」と言われていた。立ち上がりはよく、途中3点リードしたが、そこから退場者が連続して、一気に追いあげられてしま、自分たちのリズムが崩れ始めた。前半1点負け。相手のプレスDFに対して走りがなく、シュートへいく前にミスをしてしまうことが多かった。精神的に弱いため、逆境に立たされた時に余裕を持ったプレーが出来なくなっていた。

技術より精神面を向上させるのは難しい。精神面は個人でコントロールするものだから。常に練習の中から、技術だけでなくもっと精神的強さも求めていくようにしていきたい。

いつも負けると「次へのステップ」「次こそ」と言うけれど、いつまでもこのままではいけないと思う。



大事にしたいのはボールを楽しむ才能です。

誰もが親しみ、楽しめるボールの前では、経験もエイジもテクニックも、みんながボーダレス。一番大切にしたいのは、スポーツが、ボールがあたえてくれる喜びをからだの底から楽しめる才能です。そこにボールがあることで生まれる夢、幸福、ドラマ...、それが私たちモルテンのテーマです。

ドラマに満ちたボール・シーンを支えるのは—モルテン。

株式会社 **molten**
東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 〒130 03-3625-758180
大阪・名古屋・福岡・広島・四国・仙台・札幌・USA・デュッセルドルフG



1、はじめに

今回の遠征について、日本協会の皆様方と日本協会小西常務理事に大変ご苦勞をお掛けし、更に各国とも強豪との対戦をコンタクトをしていただきましたことを、この誌面を借りて厚く御礼申しあげます。また、直前の合宿では、大崎電気の皆様にも大変なご協力をいただき御礼申しあげます。お陰様で、大きな怪我もなく下記のとおり良い成績をあげることができました。以下に報告いたします。

2、遠征ゲーム等総評

(1) スケジュールと直前合宿

新生全日本になってから、幾度かのタイトル戦に出場してきたが、今回は初めてのトレーニング遠征であって、言ってみれば武者修行であった。スケジュールも20日間で12試合という、かなりハードな日程を組んで臨んだが、対戦相手のフィンランド、デンマークは、チャンピオンチームであり、ドイツではブンデスリーグ1部と4試合連続と、相手にとって不足はないスケジュールであった。

出発に先立ち大崎電気で4日間の直前合宿を行ったが、日本リーグ前期が終了した直後とあって選手達はかなり疲労しているようであった。その直前合宿では、デ

イフェンスを中心にトレーニングを行ったが、進歩状況は十分と言える状態ではなく、先々の不安を残しての出発となった。

(2) フィンランド戦 (4ゲーム 3勝1敗)

フィンランドで

は、昨年・一昨年の両チャンピオンと対戦したが、両チームとも激しいディフェンス・オフフェンスをするチームであった。激しいと言うことは、パワーがありスピードも兼備わっているからこそできるわけだが、特に、接触プレーについては、力でねじ伏せると言ったプレーであった。これに対して、ディフェンスシステムをより積極的にに行い、彼等のパワーがでる前にミス誘発させるように対抗したこのディフェンスシステム(神風アタック)をするにより、相手は、トレーニングしてきたことを十分にできず単独プレーになりヨーロッパの大型選手に対してかなりの効果があったと思う。試合内容としては、接戦になり一度離されるが、後半なかばに粘り強く追付くパターンであった。以前



になくチームとして、粘り強さが出てきた。このことは、今後のゲームに繋がり自信になった。結果として、直前合宿での不安を一掃するぐらいに選手が一丸になり、幸先のよいスタートをきった。

(3) ドイツ戦 (5ゲーム 2勝3敗)

ハンドボールのメッカと言えはドイツであるが、そのドイツの1部リーグ(ブンデスリーグ)と4戦を組んだ。今回の遠征のメインになるゲームであったが、選手達は、良く戦い伝統チームのTHWキールに勝利した。このことは、我々日本のハンドボールにとって記念すべき勝利であった。ゲームの内容は、キールにミスを生みさせるディフェンスが成功して、前半から先行した。後半にはいつも速攻が決まり、ゲームを通して主導権をとった一戦であった。

ゲーム成績

月日	対戦場所	対戦成績	備考
7/25	フィンランド	全日本27 [14-8 / 13-5] 15SPARTA IF	1部リーグ5位
7/26	フィンランド	全日本27 [16-10 / 11-12] 22DICKEN	93チャンピオン
7/28	フィンランド	全日本24 [10-15 / 14-10] 25BK-46	92チャンピオン
7/29	フィンランド	全日本29 [14-9 / 15-5] FINLAND 14YOUTH NATIONAL	フィンランド21才以下代表
8/1	ドイツ	全日本25 [13-9 / 12-5] 14TVB HAMBURG	3部リーグ
8/3	ドイツ	全日本27 [12-19 / 15-14] 33BAD SCHWARTAU	1部リーグ
8/4	ドイツ	全日本19 [7-10 / 12-10] SG 22FLENSBURG HANDWITTE	1部リーグ
8/5	ドイツ	全日本26 [10-12 / 16-18] 30VFL FREDENBECK	1部リーグ
8/6	ドイツ	全日本23 [13-12 / 10-9] 21THE KIEL	1部リーグ
8/8	デンマーク	全日本25 [12-15 / 13-11] 26G.O.G.	92チャンピオン
8/10	デンマーク	全日本32 [13-11 / 19-11] 22G.O.G.	92チャンピオン
8/11	デンマーク	全日本18 [9-8 / 9-8] 16FREDERICIA	93チャンピオン

個人得点

	橋本	林康	河野	田中雅	魚住	高木	梅基	末岡	田中茂	平松	佐藤	高藤	渡辺	三輪	林昌	源内	永山	岩本	中山	合計
SPARTA IF					2	2	3	1	2				3	2	2	2	2	8		27
DICKEN					4	1	2	4	2			1	2	1	1	3	6			27
BK-46					5		2	3	3		1	1	1	2	3	3	3			24
FINLAND YOUTH NAT					4	1	2		1		1	2	5	1	4	2	6			29
TVB HAMBURG					4		1	3	6			1	2		3	3	4			25
VFL BAD SCHWARTAU					5		1	1	2		1	5	1	1	5	5				27
SG FLEN&BURG HANDWITTE	1				3			3	1		1	4	1		4	4			1	19
VFL FREDENBECK				1	3			2	2				1	1	2	6	5	4		26
THW KIEL					3			2	1			1	2	4	5	5	2	3		23
G.O.G.					2		2	3	3			1	2	2	7	7	1	1		25
G.O.G.					3	2		3	2	1	1	4	4	2	1	1	2			32
FREDERIUHAK					5	3		2	1		2	1	1	1	1	1				18
計	1			1	43	9	13	27	26	1	5	9	25	21	15	50	3	43	10	302

他に対戦した1部リーグには、前半に離されるが、後半接戦に待ち込み必ず同点あるいは1点差まで粘り強く追いつけることができた。しかしながら、勝つまでには行かなかった。やはりゲーム体験・経験の差がこの結果に出ているように思う。彼等は、ハンドボールをするのが仕事であり、プロフェッショナルであると言う強い意志の基に戦っているように感じられた。我々も、彼等の持つているプロフェッショナル意識に近づくことが勝つために必要と感じた次第である。けれども、その彼等をた

じたじにさせたことを評価したい。(4)デンマーク戦(2勝1敗)デンマークにおいても、92・93年の両チャンピオンチームと対戦したが、両チームともパワー型のチームでオフフェンスは、オープン攻撃が中心。ディフェンスは3-2-1、5-1-1、6-0-0のディフェンスを使いこなすべく訓練されたチームであった。しかしながら、全日本チームは、この両チームにも内容のある戦いができ、1敗(1点差の惜敗)はしたものの2勝を上げ十分に勝負できるまで成長した。特に、第1戦目にデンマーク

でも伝統のあるG.O.G.と対戦したが、ディフェンスシステムが、変則の5-1であったため我々全日本チームがこの変則ディフェンスを攻め倦み、一時は7点差まで開いた。しかし、徐々に創意工夫が現われ、また神風アタックからの速攻が連続して成功し、後半一気に追付いた。その後は一進一退の攻防が続いたが、最後の決定力の

差が出て惜敗となった。1日置いたので、選手達は十分にミートングを行い、変則ディフェンスに對しての対策を練ってゲームに臨んだ。その成果が現われスタトからスピードに乗り、一試合を通じて先行することができ、同じ相手に10点の大差を付けた。このことは、遠征を通して、ナシヨナ

ルチームが成長した実績であってチームとしての自信になってきている証拠である。いずれにしても、ヨーロッパの大型選手に對して、今回の神風アタックが十分に通用することがわかり、彼等の力を発揮させないようにするためのノウハウのようなのを掴んだ。しかしながら、基本技術で勝負できていないと言うことも同時にわかったことで、どんな状況でも基本で攻防ができる逞しさを修得させることも大きな課題である。

3、まとめ

93年度は国内スケジュールの制限された期間のトレーニングに選手達は、普段休む暇もなく、自身の身体を鍛え上げよく努力していると言うことになる。今後は、アジアの各大会や世界選手権・オリンピック、そのアジア予選など国際大会が以前に比べ倍増しており、国内と国際大会のスケジュール調整を早急に実施しないことには(過去からの問題点かも)選手達の寿命を縮めることになり、敷いては日本が世界で闘い抜くだけのパワー不足になっていくと思う。ぜひ、日本協会とハンドボールを愛好する皆様の英知をお借りして、この事態を解決していただくようお願いをしたいと思います。最後に、今回のハードな遠征での選手諸君の努力に感謝し、ヨーロッパ遠征のまとめとします。

明石が2年連続9回目の優勝

8月9日、10日の両日、米子高専を主管校として、第20回全国高等専門学校ハンドボール大会が、境港市民体育館・境港第2市民体育館で、開催された。全国8ヶ所の地区からの代表校12チームが集まり、予選リーグと決勝トーナメントにより優勝を競い合った。

予選は、大会初日に3チームずつ4ブロックに分かれ、各ブロックでリーグ戦が行われた。前年度8年ぶり8回目の優勝をとげた明石は、地区大会では2位であったが、底力をみせ、危なげなく決勝に進んだ。

その他、持ち味の速攻を發揮した石川、地元開催で地区大会初優勝した米子、攻守にバランスのとれた豊田が決勝トーナメントに駒を進めた。以下、決勝トーナメントの模様を戦評によって振り返る。

▼準決勝
石川高専 14
米子高専 12

開始直後から石川は米子のポイントゲッター8番浜田にマンツーマンをつける作戦にでた。攻撃のリズムをくずした米子は数少ないシュートチャンスもミスしてペーシングをつかめない。一方石川は、米子GK1番吉井のふんばりでシュートがなかなか得点に結びつかな

いが、要所で6番塩谷のミドルシュートが決まり、徐々に点差をひろげていった。後半もマンツーマンをとる石川に対し、米子はディフェンスの隙をつくカットインからのシュートが決まりだした。終了10分前、勝負にでた米子は石川のポイントゲッター6番塩谷にマンツーマンをつけ、リズムの乱れた石川のミスを速攻につなげ点差をちぢめた。しかしあとわずかのところで時間切れとなった。(審判・早田博之、小澤敏正)

明石高専 21
豊田高専 18

前半30秒後、豊田が15番滝のロングシュートで先制、続いて明石2番藤原のサイドシュートなど点の取り合いが続く。明石11番田中のサイドシュートで流れが明石に傾くように見えたが、豊田15番滝のロングシュート、GK月山の好守も手強い、最後まで予測のつかないゲーム展開となる。中盤から豊田の速攻が決まり、前半10-9と豊田のリードで折り返す。後半も前半と同じく得点の取り合いが続き、両者一歩も譲らない展開となる。20分過ぎ、明石2番藤原のサイドシュート、8番遊川のポストシュートと流れが明石に傾き、21-18で明石が勝利した。(審判・

望月裕之、田中宏明)

▼決勝
明石高専 19
石川高専 11

石川は固いディフェンスからの速攻と相手ディフェンスのすきを突いたロングシュート、ミドルシュートで得点を重ねた。一方、明石は、セットオフフェンスからのフォーメーションプレー、正確なパスワークでディフェンスくずしてのカットインプレーとGK1番井原を中心としたディフェンスからの速攻で応戦し、決勝戦に相応しい見ごたえのあるゲームとなった。当初リードされた明石は10番芝山がリズムにのると徐々に挽回し、20分過ぎに逆転、2点差で前半を終了した。後半に入っても1点を争う緊迫したゲームが続いたが、明石キャプテン2番藤原が大事な場面で正確なシュートを決め流れをつかんだ。石川もよく守り5番助田、6番塩谷のミドルシュートで得点するが、チャンスにミスがでるなどして、リズムを乱し逆転する機会を失った。(審判・早田博之、進木丈実)

(写真)力強く選手宣誓をする米子高専主将の浜田悟君



【予選リーグ勝敗表】

A	釧路	米子	鈴鹿	勝	敗
釧路	*	6-24	8-27	0	2
米子	24-6	*	15-9	2	0
鈴鹿	27-8	9-15	*	1	1

B	石川	宇部	都城	勝	敗
石川	*	21-5	27-14	2	0
宇部	5-21	*	16-26	0	2
都城	14-27	26-16	*	1	1

C	奈良	呉	豊田	勝	敗
奈良	*	22-21	18-29	1	1
呉	21-22	*	14-25	0	2
豊田	29-18	25-14	*	2	0

D	一関	明石	長岡	勝	敗
一関	*	14-27	11-20	0	2
明石	27-14	*	26-19	2	0
長岡	20-11	19-26	*	1	1



第22回全国中学校大会を終えて

(財)日本中学校体育連盟ハンドボール競技部長 真田 元

平成5年度、中学生のチャンピオンチームを目指し、第22回全国中学校ハンドボール大会が8月19日から22日まで、奈良県生駒市にある生駒市民体育館をメイン会場に、市内の生駒市総合公園体育館とで「燃えよ若人、育め友情 古都奈良で」をスローガンに全国9ブロックと開催地代表の男女各20チームを集めて開催された。

ここの生駒市は、9年前に「わかき国体」のハンドボール競技を開催された地である。又、市内にある生駒高校からは、かつて全日本チームで活躍した津川昭、大原真造、生駒靖夫選手が卒業している、ハンドボールがとて盛んな所である。

この奈良大会は、奈良県中体連ハンドボール部、生駒市中体連、奈良県ハンドボール協会で行行委員会を構成して、前年度の福井大会にならない、大会運営の基本に中学生を位置づけ、少数の高校生も得たが、式典、記録用紙記入、モップ、記録報道、大会準備、かたづけなどは全て生駒市内の中学生のボランティアによるものであった。

この全国中学大会では、以前か

ら参加チーム数の拡大が望まれていたが、今年度ついに実現できた記念すべき大会である。ただ決定したのが1年前ということ、従来の施設数、人員、日程のなかで行うことになり、一抹の不安もしながら、各方面の協力を得ることで無事大会の幕をあげることができた。

大会は春のJOCカップ優勝チームの母体となった男子北海道の凌雲中学校と、女子富山県小杉中学校が優勝候補にあげられ、実力を見せつけたが、他チームのマークも激しく結局男子は茨城県水海道西中学校、女子は愛知県矢田中学校が本年度の中学チャンピオンとなった。

男女38ゲームの中で特に印象に残るゲームをあげて行く。男子2回戦では、地元平群中对福島県石川中の対戦が平群の大応援団の中で行われた。すばらしい体格の石川对小兵・平群のスピードの戦いで、後半の平群の猛追により同点延長となり、その勢いで平群の勝利かと思われたが残り2分での2点差を石川中に追いつかれ、結局PTCで涙をのんだ。
女子2回戦では、愛知県矢田中

対山口県河内中の試合が、白熱したなかにさわやかさの残る好ゲームだった。特に河内中はエース藤長の活躍が目立たないチームワークの良さでディフェンスで、芝選手の間わきをかためる選手のフットワークが良く、基本ブレイの実にしっかりとしたチームであった。

3回戦の好ゲームは、愛知県中部対北海道凌雲中の対戦だった。中部は河原君のシュートが決まり押しきみに進めるが、凌雲エースの三田君のずば抜けた高い打点からのシュートが決まりだし同点で後半を迎える。後半も中部が押しきみだったが、三田君の9得点があるものをいい、凌雲がからくも中部をかわした。男子準決勝では、松橋中は松本公君のディフェンスを翻弄するようなシュートで、凌雲中から12得点をかせぎ、決勝へ進出する。又、女子準決勝では、熊本県佐伊津中が矢田中と対戦し、前半の4点リードを追いつかれ、終了間際の速攻が着地となり、逆速攻でシュートを決められ僅差で涙をのんだ。

男子決勝は北海道西中と松橋中で行われたが、大会が進むうちにチームのまとまりが良くなり、ど

こからでも得点できる総合力と松橋中松本君をうまくおさえこんで北海道西中が初優勝した。
女子決勝は、スタミナにまさる矢田がキーパーの活躍もあり、小杉中を破り初優勝した。今年度は、体格よりもそれをカバーできるフ

ットワークのあるチームが上位になった。来年に生かしてもらえればと思う。
最後に、本大会開催のため御尽力いただいた関係機関等に厚く御礼申しあげます。

全国中学校大会成績

◎男子

- ▼1回戦
 - 西朝明(三重) 20-12 片山(広島)
 - 神森(沖縄) 17-14 港明(愛知)
 - 呉羽(富山) 24-20 松葉(千葉)
 - 松橋(熊本) 23-12 岩井(茨城)
- ▼2回戦
 - 大正東(大阪) 28-15 友泉(福岡)
 - 斑鳩南(奈良) 12-11 安宅(石川)
 - 凌雲(北海道) 22-10 晴美台(大阪)
 - 石川(福島) 17-17 平群(奈良)

- 香川(香川) 12-9 西朝明
- 水海道西(茨) 24-16 神森
- 中部(愛知) 21-14 呉羽
- 松橋 23-14 北河内(山口)

- ▼3回戦
 - 大正東 20-8 香川第一
 - 水海道西 24-10 斑鳩南
 - 凌雲 14-13 中部
 - 松橋 15-9 石川
- ▼準決勝
 - 小杉 16-10 花園
 - 矢田 11-5 豊中十三
 - 佐伊津 18-11 東根第一
- ▼決勝
 - 矢田 15-14 佐伊津
 - 小杉 16-10 花園

- ▼準決勝
 - 水海道西 16-14 大正東
 - 松橋 18-16 凌雲
- ▼決勝
 - 松橋 18-16 凌雲

◎女子

- ▼1回戦
 - 玉出(大阪) 14-8 芦屋(福岡)
 - 水海道(茨城) 15-10 原川(大分)
 - 河内(山口) 19-10 吉川中央(埼玉)
 - 朝明(三重) 15-10 西條(富山)
- ▼2回戦
 - 花園(千葉) 17-12 伊勢山(愛知)
 - 豊中13(大阪) 11-5 総社西(岡山)
 - 東根一山形 18-8 生駒(奈良)
 - 上(奈良) 19-6 凌雲(北海道)
 - 玉出 18-7 香川(香川)
 - 小杉(富山) 13-4 水海道
 - 矢田(愛知) 14-11 河内
 - 佐伊津(熊本) 24-6 朝明

- ▼3回戦
 - 花園 10-6 玉出
 - 小杉 11-5 豊中十三
 - 矢田 11-6 東根第一
 - 佐伊津 18-11 上
- ▼準決勝
 - 小杉 16-10 花園
 - 矢田 15-14 佐伊津
- ▼決勝
 - 矢田 15-14 佐伊津
 - 小杉 16-10 花園

- 水海道西 21 11-10 18 松橋
- 矢田 11-10 8 小杉

第36回全日本教職員大会

遠藤 健次

男子 香川が京都を下して2連覇達成!

女子 京都教員クが7年連続の偉業!!

8月8日より13日まで、愛知県豊田市・知立市・三好町の二市一町において標記大会が開催されました。

本年度は第36回目を迎える教職員大会と初のマスターズ大会の併行開催でしたが、関係団体及び開催地の物心両面のご協力・ご援助のお陰で成功裡に終了できたことに心から感謝申し上げます。大会は男子48チーム、女子17チームの参加の中、男子ベスト16に東から4、中7、西が5チーム残り、準決には中2、西2チーム。決勝は昨年同様香川対京都の対戦になり、香川が2連勝を飾りました。結果としては西高東低というところでした。

年々、平均年齢の高くなる中で、富山・福岡・山口・愛知・栃木・福井教員チームの健闘は評価できます。

女子については、ベスト8に東4、中・西各2チーム、準決は京都対群馬、福岡対埼玉。多少男子と異った分布になったが、京都教

員クラブは埼玉白小鳩を振り切り7年連続優勝の偉業をなし遂げました。

優秀選手選考は、第1戦からの審判員によって行われた投票を基に、連盟役員会で左記のように決定しました。

〈男子〉

GR 高木優明、CP 田中潤、河合哲(以上香川)、国分功、楠本繁生(以上京都)、正田雅己(愛知)、澤井慎治(福岡)

〈女子〉

GR 山本圭子、CP 池上由美、楠本みゆき(以上京都)、石井佳代子、金子菜穂美(以上埼玉)、下野奈々(福岡)、荒瀬由美(群馬)

なお、特筆すべきことは、京都教員クラブの楠本夫妻が大活躍の結果優秀選手となったことであり、後に続く選手に大きな励みを与えてくれました。

本大会は日頃、児童・生徒・後輩の指導に当たり、各々の県での役割を果たしている者が大半で、単に勝敗を争うだけでなく、実戦を

通して今後の指導に役立つプレーの研究の場ともなっているのです。

競技と併行して開催する研究会は、競技力、身体的な面、普及面等、各々の分野からの研究発表を行っており、この大会の特長ともなっている。今後は教職員に限らず幅広い分野からの発表の門戸を開きたいと願っています。

今回の日本ハンドボール協会初のマスターズ大会についてでありますが、今日まで長年、ハンドボールを愛好し、数多くの競技会に参加・活躍して来られた方々から開催希望がありました。本年、中京大学の全面的な協力と、愛知ATF、愛知県協会の指導助言を受けて開催することができたのです。まったくの手作り大会で、宿泊も中京大学学生寮を借り、男子5、女子4チームの総当りリーグ戦という張り切り様です。結果はオーレル三重、埼玉、ロイヤルスワロー、ATF、サンフレ広島島の順となり、女子は中部ドリームズ、瀬戸内レディーズ、とべないカモメ、大阪

ガンバルズといった順位になりました。

なお優秀選手については、対戦チームからの推せんを受けて選考されました。ともかくにも事故がなく、しかも楽しいゲームとなり、このことがまさに生涯体育と申せるでしょう(詳細については愛知県角氏より報告)。本大会も希望があれば一般にも門戸を開きたいと考えています。

大会運営については、前にも述べていますが、各会場準備は万全でした。役所・地域の方々のご協力、体育館の照度も申し分ありません。男子3位決定戦以降の松原大会副委員長の場合内放送は好評であり、是非機会を得て聞きたいものです。なお、開催市町の負担軽減からも本部役員・審判員は各々の会場地に宿泊できればと思いました。

私共の反省としては、クラブ大会との関連で、本大会の出場の1チームがクラブ大会のブロック大会出場と重なり棄権扱いとなった件です。さらに連盟主催の研究会とマスターズの同時開催、また参加チーム数等、連盟として早急に解決を図って参りたいと考えています。

末筆になりましたが、本大会開催に当り愛知県協会、関係市町、中京大学並びに関係者の皆様に改めて心よりお礼申し上げ、愛知国体の成功をお祈りいたします。

駅前モンブランホテル

〒450 名古屋市中村区名駅3-14-1
JR名古屋駅表玄関より徒歩2分
東洋ビル(東洋信託銀行、日本航空)隣

☎052-541-1121
FAX052-541-1140



伏見モンブランホテル

〒460 名古屋市中区栄二丁目2番26号
地下鉄伏見5番出口(科学館方面出口)
徒歩2分(御園座東)

☎052-232-1121
FAX052-204-0256

インターハイに優勝して

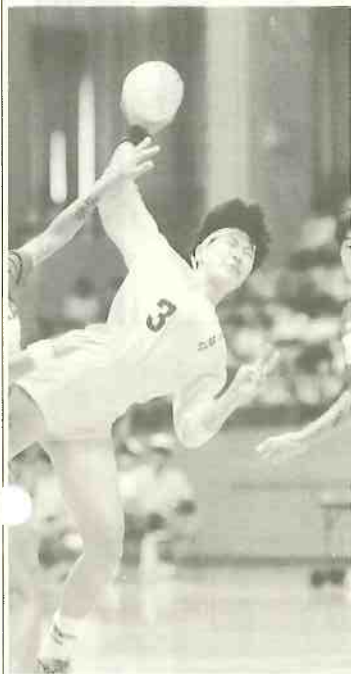
富岡高校ハンドボール部

主将 栃谷則史

「日本一」という大きなメダルを授かることができ、僕達富岡高校のハンドボール部員は今一番の幸せ者だと思います。なぜなら、日本の頂点に立つことのできるチームは唯一だったの1チームだけなのですから。

全国各都県の厳しい予選を勝ち抜いてきた強豪チームの中で、部活動最後の検舞台で見事にすばらしい花を咲かせることができ、今本当に喜びで一杯です。このインターハイで味わうことのできた感

平成5年8月1日、私達には、あつという間にインターハイはやって来ました。インターハイには、「やり残した事はない」という気持ちで、総合開会式に臨みました。決勝までには、いろいろな事がありました。練習になくはならない物を忘れるなどのミスをしてしまったり。忘れもしない三回戦、高松商業との試合。私達は、これ以上悪い試合はないと思うほどの試合でした。この試合があったからこそ、自分達が見失いかけていた基本的な事、ボールを回す、考えて自信のあるプレーする、ディフェンスからの攻防、相手よりも、という事を見直す事ができました。



名古屋短大附高校ハンドボール部

目下部美智

動と体験は、これからの僕達の人生活にとつて、とてもプラスになる材料だと思います。そして、このことを通して僕達ハンドボール部の一人一人が、「努力」すればそれだけの成果が得られるのだという確信と、最後の最後まであきらめない「忍耐力」の大切さを体得することができたと思います。このことを胸に何事にもチャレンジしていきたいと思っています。

た。しかし、この普通といわれるチームが「日本一」という快挙を成し遂げられたのも、良き指導者、良き仲間、そして何よりも良い環境にいられたことなどが大きな要因だと思っています。

また、6月の地元での関東大会1回戦敗退という悔しさをバネとして、インターハイでは「必ず勝つてやる」「勝ちたい」という気持ちで、部員全員に芽生えてきたことも見逃せない要素だと思っています。

この試合がなかったら……、と思うほどです。

優勝の瞬間、はっきり言って実感がありませんでした。ただ、普段どおりにやって、また明日も試合があるような、そんな感じがし

ていました。インターハイは、高校での三年間の一つの通過点であって、終わりではない。そんな事を言われていたからだと思います。私達は高校生であり、ハンドボールを通じてプレー以外の事も学ん

勝つために、基本的な練習を繰り返し、ひたすら走り込み、速攻の練習をしました。迎えたインターハイ。まずは緒戦突破、そして決勝戦へと駒を進め、夢であったインターハイ優勝が、気がついたらすぐ手の届く所までできていました。終ってみれば大分電波を2点差で破って初の優勝を飾ることができました。

今でも夢を見ている気持ちで一杯です。地元に戻ってくると、周囲の温かい祝福を受けとても有り難く思いました。来年も後輩達に是非すばらしい喜びを味わってほしいと願っています。

決勝後に、先生からの試合での悪かった点の指導などがあり、まだまだ私達には課題があります。今よりもうひと回り大きくなって卒業したいです。

閉会式の後、ベンチに入れなかった仲間達が、私達に手づくりのメダルを贈呈してくれました。このメダルは、金メダルよりも何よりも代える事のできない大切な物となりました。こんな仲間がいたからこそ優勝だと思います。

優勝できたのも、先生、先輩、父兄など、応援して下さい方々のおかげだと思っています。ありがとうございました。

第6回全国小学生大会に優勝して



沖縄県当山小ハンドボール部

高良大輔



第6回全国小学生ハンドボール大会県予選で、夢に見た全国大会への出場を決めた瞬間、とてもうれしかった。ここまでこれたのは、4年生の時からみんなで力を合わせて、毎日練習にがんばってきたからだと思う。

7月31日、全国大会の開会式に参加して、どのチームも強そうで緊張感がわいてきた。1回戦は初戦ということもあって、みんな緊張していた。でも、2回、3回戦

と試合が進むと、補欠を出すなど余裕もあった。

全国大会では、男女アベック全国制覇を目標にしていたが、女子はベスト8で終わってしまった。

男子は決勝まで進出した。決勝戦では、前半で一方的な試合になったので、試合終了のベルがなくても「優勝」という実感がわいてこなかった。

しかし、閉会式で金メダルとタテを手にした時は、「優勝したんだ

なあ」と、うれしさがこみあげてきた。

考えてみれば、全国大会よりも沖縄での予選を勝ちぬくのがむずかしかった。特に、全国大会一度優勝の宮城小との試合は、接戦で苦しかった。

「全国制覇」という学校の先生や友達への期待にこたえられてよかった。そして、自分たちの目標であった「優勝」が達成できて、ハンドボールを続けてよかったと思う。ぼくたちはまた次の目標、12月の九州大会にむけてこれからもがんばっていききたい。

熊本県三佐ハンドボールクラブ

試合に勝って優勝した時を思い出すと、今でも本当に信じられないほどです。決勝戦の相手は、富山県の仏生寺というチームでしたが、この試合の前は、「とにかく勝つても負けても精いっぱい試合をしようね」と、全員で約束しました。6年生8人のメンバーで優勝する事は、5年生の時からの夢でした。それが今かなったんだと思うと、うれしさがたまりません。今度は、冬の九州大会に出場できるようにがんばりたいと思います。

私たちが大分県代表で全国大会に行くと、みんな力であわせて全国優勝という大きな目標を達成できてうれしかったです。(遠藤)

初めは信じられなかったけど、だんだん実感がわいてきて優勝したんだなあという気持ちが大きくなって大変うれしかったです。(奥平)

練習をたくさんして、仏生寺の時に11点差で勝ててうれしかったです。(浜田)

みんなで優勝しようねと毎日の練習にがんばって県代表となり、全国大会へ行きました。決勝の時、悔いのない試合をしようと思いき、優勝できてうれしかったです。(小野)

優勝した時は、今まで練習したかいがあったなあと思いました。(米村)

優勝するとは思わなかったのですが、今でもとてもうれしいです。(幸か)

全国1位とは、まだ信じられないけど、優勝ができてうれしかったです。(佐々木)

みんなががんばって優勝できたのがうれしかったです。(福田)

金メダルをもらってうれしかったです。(福田)

沖縄との試合は心配だったけど、全国1位とは今でも信じられないくらいうれしいです。(清水)

一生けんめい応援したかいがあったうれしかったです。(幸)

応援だけだったけどうれしかったです。(佐藤)

全国大会へは行けなかったけど優勝をきいてうれしかったです。これからは九州大会に向けて練習にがんばります。(三浦)



第1回日韓中ジュニア交流競技会

男子

韓国・静石航空工業高校と対戦して

大分電波高等学校ハンドボール部監督

富松 秋実

3年前、大分の地で韓国釜山市の東亜高校と対戦しておりまして、韓国のチームとは2回目の試合でした。

前回は、3点差で敗れておりまして、「今回は」と意気込んでおりました。3年前の試合では、穴井(国土館大)、宇多村(大同特殊鋼)と攻撃力がありましたが、

今年は破壊力がなくディフェンス中心のチームですので得点を重ねていくのが困難に思われたので、8月25日に福島県郡山市に乗り込みました。25日から学法石川高校で練習をし、福島国体のハンドボール会場である石川町体育館で福島選抜と練習をして調整しました。

8月26日に、歓迎レセプションが行われ、緊張していた選手達も韓国、中国の選手と友情が芽生え、和気あいあいの中リラックスできました。

いよいよ8月27日の試合当日、午前11時より練習予定でしたが、今まで韓国で練習をした自信なのでしようか、それとも試合前に無駄なスタミナは使いたくなかったのでしょうか、韓国の静石航空工

業高校の選手達は一切練習をしませんでした。

本校はと言えば、従来どおり試合前のウォーミングアップ、シュート等を行い、体育館の試合と違う事で両面テープを指に巻き試合にのぞみました。

午後2時50分に試合が開始されました。ふと、静石航空工業高校の選手の手元を見ると、両面テープを使用しておらず松やにを使用していました。

今年の韓国チームの特徴は、ロ

女子

韓国との交流で学んだこと

名古屋短大附属高校監督

大橋 晃

8月26日〜28日に、福島県郡山市で第1回日・中・韓ジュニア交流大会が行われた。ハンドボール競技は、日本と韓国の2か国で競技会を実施した。

結果は34-18の惨敗であった。私が本校に就任して5年目になるが、それまで韓国の高校生チームとは何度となくゲームをした経験がありました。このような結果

ははじめてです。試合終了後、ホテルへ戻り、通訳の人を介して素晴らしい時間を過ごしました。その内容を紹介します。韓国側は、徽慶女子高校コーチ・朴裁秀氏(ソウルオリピックナショナルチームコーチ)、静石航空工業高校コーチ・林圭夏氏と通訳と私の四人である。

ング・ミドルシュートで上から打ってくるのではなく、ポストカットインプレー、速攻の速さとテクニクのチームでした。ヨーロッパのハンドボールを取り入れており、毎日の練習の中でフットワークで、基本プレーの繰り返しを根底におき、それに加え監督・コーチによるハーフタイム中の精神的な強化が選手を奮奮させることで、後半の強さが出てきたようです。

日本では、高校のチーム数が多

いため全国大会出場に向かって毎日の練習に取り組み、全国優勝を目標にしておりませんが、韓国では国内の高校のチーム数が20前後と言う事もあってか、世界に向けての練習が行われているように感じられました。ですから、それがジュニア・ナショナルプレーヤーとながっているようです。

日本でも、私達指導者がもっと世界を目標に絞り、ナショナルプレーヤーを育成するように練習を強化して打ち込んでいくべきだと思います。

最後に、今回の大会準備と進行のため、ご尽力頂きました福島県ハンドボール協会及び関係者の皆様に心より感謝致します。

先ず最初の質問の前に通訳の方の配慮で、「今から日本の監督さんがいるいろいろなことを聞きたい」と言っているが、聞いても失礼ではないかと言う質問をしてくれました。

答えは「もし、私その質問に答えないとするならば、韓国のハンドボールはこれ以上伸びないだろう。だから何でも聞いてくれ」と言う答えだった。続けて「バルセロナ

NEXT ONE—セノーイズム

限りない可能性に挑戦し、感動を勝ち取っていく——セノーの仕事もまた、スポーツそのものかもしれない。妥協のないセノーの“NEXT ONE”にご期待ください。



Senoh®

セノー株式会社
東京都千代田区神田司町2-7
☎03-3292-5411

日本ハンドボール協会検定品製造工場

スポーツ施設と環境について

田口 隆

オリンピック以後、ナショナル監督はスペインでセミナーを行っている。そしてまた「我々は常に何がよいのか、何が悪いのか、何人かでディスカッションを開き、常によいものを考えている。そして自分が分っている良いものは全て教える。また教えられる」

この内容を聞くだけで、私は胸一杯であった。韓国のハンドボールがどのチームを見てもだいたい

同じ様なハンドボール。そのは何故か、また、代表選手のほかに常に何十人の同じレベルの予備軍がいることも分ったような気がした。

そしてもう一つ、今回の試合で徽慶の1年生センターの凄さには驚いた。日本で1年生と言え、高校に入學して約5か月で、高校のハンドボールになれた頃で1人前とはいかないものだが、その1年生に私のチームのディフェンス

今回は7月23日から8月12日の間、全日本男子チームのヨーロッパ遠征（フィンランド・ドイツ・デンマーク）に帯同し、いろいろな施設を見学することができました。そのことから今までの自分自身の体験も含め、施設の利用に関してレポートします。

まず、今回の遠征でのフィンランドの宿舎としては、ソルバラというところのスポーツ施設を利用しました。ここはホテル並みの部屋と、バイキング形式の食堂、そして体育館、ミーティングルーム、サウナなどがあります。そして、周り20kmくらいは民家がないという事でした。

私たち日本人は、日本ではいろいろな娯楽に接している事から、少々寂しさも感じはしますが、もっと考えるならば、今日の現状から言えば、合宿の期間もあまり多く取れず、十分なトレーニングに出来ない事からも、短期間でよ

は翻弄された。韓国は、新しい選手を育てる、また選手層の厚さにかかると、私は何か得たものがあるような気がした。

練習時間について聞いてみた。練習時間は約5時間。1時間ランニング、2時間フットワーク、1時間パス・シューティング、1時間コンビネーションの計5時間。時間帯は3時～8時。施設について、日本は、体育館で練習をしな

り集中してトレーニングが出来る場所としては最適ではないだろうかと思いました。今回の遠征での最初の地、フィンランドの様なところでトレーニングを積み事が出来て、また多くの選手間でミーティング等の時間を持った事は、その後のゲームで多くの取獲を得た源となっていた様な気がします。

ここフィンランドだけではなく、私の選手時代もスポーツシューレと呼ばれるスポーツ学校の施設を使う事がありました。生活は快適で、その他の環境も良く、満足するものでした。またこれらの事で、一番良く思えたのは、ナショナルチームがトレーニングする場

が、他の人々も共に利用する場所であるところが良く私には映りました。というのは、日本では今、ナショナルチームが日本で試合をする機会に恵まれず、人知れず活動している様に思えてなりません。

のがだめ。館の使用、体育館の使用をする必要がある。こう語った。

約2時間の会談で、国を越えた交流を結ぶことができ、ハンドボールだけではなく、人間的に交流できたことに私は非常にしあわせだと感じた。この体験を生徒達に正確に伝え、今後の指導に役立てたいと思えます。有難うございました。

それがみんなと共用の場を使う事によってトレーニングを見る事も容易であり、また自分たちのスケジュールの上で前後にナショナルチームのトレーニングが入っていたりすると、とても身近にナショナルプレーヤーを感じる事が出来るのではないのでしょうか。

ドイツの多くのクラブは、ジュニアの選手もトップの選手も皆同じフロアを利用し、トレーニングをしています。ジュニアの選手に言わすと、トップで一線で活躍する選手たちは、憧れではあるが、遠い存在ではないと言っています。私も、多くの少年たちがナショナルプレーヤー（一流プレーヤー）を目指す意味では、とても良い事だと思います。ナショナルチームが充分な環境でハンドボールに集中出来る場と、ナショナルプレーヤーを目指す人々が、より多く生れる事を望み、今回の報告とさせていただきます。



Châteraisé



召しませ自然。

シャトレゼのお菓子は山梨育ち。

日本の果実郷と極上の酪農地帯です。

澄んだ空気と豊かな自然を、

満載しています。

そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうと

シャトレゼのフレッシュパワー、

ハンドボール部ともども、

21世紀に向けて、

さらに大きく飛躍しようとしています。

株式会社シャトレゼ

山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 〒400-15
電話 (0552) 66-5151(大代) FAX (0552) 66-5156

時には激しく

夫婦が衝突!!

富山県高岡市

大房重則・恵美子



私の28人の息子はきかん坊ばかりの高校生。体力と気力は有るほうで、遊びたい盛りの年頃なのに激しい練習に食らいついでくる。時には私に雷を落とされたり、反抗したり、勉強と部活の両立で悩んだり叱られたりの毎日である。私たち夫婦には中学生の娘も沢山いるが「教育」はもっぱら妻の役割だ。息子と同様、やはりそちらも似たようなものだろう。

などと偉そうに彼らの「親」と話させてもらったが、土日、休日も含めて大房家にいる3人の息子たちより一緒にいる時間が多い。仕事だと片づけてしまえばそれまでだが、こんな生活を毎年続けている理由を聞かれたら「親だから」としか答えられないのだが、いかかなものだろう。それにしても、「子育て」のなんと難しいことか。つい余所の子と比べては喜んだり腹を立てたり……親としての器量をいつも試されているようだ。ところでこのような大義名分を振りかざして、いつも留守がちな私たち夫婦に代わって家を守って

いてくれるのは、私の両親である。チーム作りに精を出される皆さんのご家族の陰のご苦労は、両親を見ていて身につまされる思いがする。感謝でいっぱいである。また子供たちにも寂しい思いをさせているだろうし、「よその子ばかり！」と文句が出てもしかたがない状態である。「反面教師」という便利な言葉で言い逃れさせてもらっている。そんな中で、中学生の長男はハンドボール部に入った。

力の程はまだ何とも言えないが、しみじみとうれしいものである。彼も「ハンドボールの親」を見つけて、大きく育ててもらいたいと切に祈っている。こうして、わが子をチームの監督に託す親御さんの気持ちを持って味わい、改めて身を引き締めて、チーム作りをしていこうと思っている。

沢山の個性的な息子、娘を持つ私たち夫婦は幸せ者である。欲を言うなら、かつての娘たちのように、大きな大きな親孝行をしてくれないだろうか……。

今年のインターハイ県予選決勝で、夫はイエローカードを出された。場内が一瞬静まりかえって誰もが監督である夫に注目し、ざわめきと共にまたゲームが再開されたが、私は胸を突かれるような思いで彼を見ていた。

結婚して16年。お互いにハンドボール部の顧問として「同じ目的

を持って同じ道を歩けていいですね」とよく人から言われるが、必ずしもそうとは言えない日々だった。

私は相手が中学生女子ということもあり、ハンドボールを通して彼女らに耐えること、人を思いやること、自分を鍛え高めることを指導したいし、その中で勝つ喜びを分かち合いたいと思っている。結果は後から付いて来る——と考える私から見ると、高校男子を率いる夫の勝負へのこだわりは並大抵ではなく、時には夫婦として激しくぶつかり合うこともあった。

同じ種目のチーム作りをする者だからこそ、相手の一言が感に触れることもあると思う。たしかに、この富山県で伝統校を打ち破り、なおかつ全国を目指すことがどの位むずかしいことか。「きれいなことなど言っていられない」と言う夫の叫びを、イエローカードで聞かされた気がしたのである。もちろん本人は試合後反省していましたが、部員集めに始まって、遠征、合宿、寮で生活する部員の生活指導、進路指導までいろんな方々の協力を頂きながら、夫も私も一年中をほとんどハンドボールで過ごしている。それは私たちにとってとても幸せなことだが、家族からはいつイエローカードを出されてもおかしくないと、内心ビクビクもなのである。

第4回 山中湖高校フットボールチャレンジカップ大会

(株)エモック・エンタープライズ 田川 正明



第4回目を迎えましたこの大会も、回を重ねるごとに盛大な大会に発展しております。今大会も男子24チーム、女子14チームの合計38チーム、選手・役員・参加人員650名という規模で、8月14日より18日迄の4泊5日間の開催を実施しました。

参加締切日を過ぎても申込みが殺到し、多くのチームの皆様にお断りしなければならぬ事態となりました事を誌面をお借りしましてお詫び申し上げたいと存じます。

そもそもこの大会はハンドボール大好き人間が集り、ハンドボール界の発展の為に立ち上がり、高等学校の先生方のご要望をまとめ、『夏休み期間に、良いコートで良い審判で、行き届いた環境の基で開催する』という主旨の基に開催しております。

残念ながら今年の大会は全国的な冷夏、異常気象となり、この山中湖も悪条件下での開催となり、連日、雨と霧に悩まされましたが、コート状況を見ながら1日平均4試合の練習マッチを消化することができました。全国のそれぞれ違った特色のあるチームと沢山のゲームができた

事で、参加各チームはそれぞれの収穫があったとの評価をいただく事ができ、主催者としてしましてもホッと胸をなでおろしました。

又、期間中に欧州強化遠征から帰国したばかりの男子ナショナル監督の蒲生晴明氏、コーチの関健三氏が短い休暇の中にもかかわらず、大会に駆け付けて頂きまして、雨模様のコートで基本動作を中心に、ディフェンス、オフフェンスにわたって熱心にご指導いただきました。

更に練習試合の審判も快くお引き受け頂き、試合終了後、更に試合を振り返ってそれぞれの動作のチェックをして頂くなど、非常に有意義で中身のある大会にすることができました。何よりも元全日本を中心プレーヤーに直接指導していただくチャンスはなかなかそうはないので、言うまでもなく参加者達の目が何よりも輝いていたことは非常に印象深いものがありました。

こういったこれからの日本ハンドボール界を支えて行くだろう人材が一堂に会し、日頃滅多にない機会が与えられる事で更にハンドボーラーの夢が大きく花開いて行くならば、時間をみつけてどんど

ん、どこへでも飛んで行って指導したいと両氏が熱く語っていたことに痛く感激させられました。

試合後は選手に取り囲まれて大サイン会になりましたことはいくらでもありません。こういった企画は、日頃ハンドボールに励む選手に夢と希望を与えるばかりでなく、必ずやJリーグ並みに全国にファンも拡大していく礎になっていくものと確信することができました。

大会開催に当り、鈴木亮一先生(私立明星高校)、渡辺靖弘先生(立横浜商工高校)、佐野和夫先生(全日本教職員ハンドボール連盟副会長)の各先生には絶大なるご協力を賜りましたこと、審判団におきましては浜田浩和先生(全国高体連ハンドボール部事務局)を始めバルセロナ審判の島田房二

先生(都立富士高校)、後藤登様(自営)、その他、沢山の皆様方には改めて深く御礼申し上げます。更に神戸女子商業高校、高岡広陵高校、八日市高校などの地方各地からのご参加をいただきましたこと感謝に耐えませぬ。

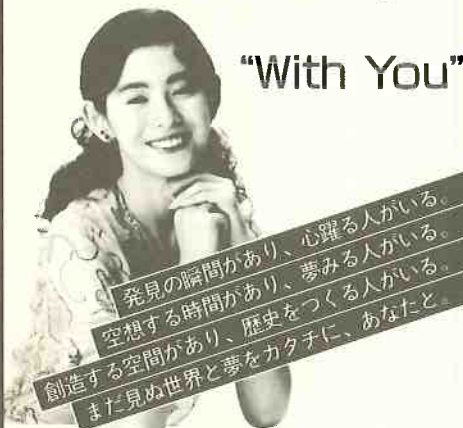
その他、国体を目指す東京選抜、群馬選抜、神奈川選抜、滋賀選抜、山梨選抜などの各県の選抜チーム強化の場としてもご参加いただきました。

来年の第5回大会は同期日で男女でおよそ65チーム、1200名ほどのハンドボーラーが山中湖に集結予定です。

私たちが裏方も尚一層の努力で、できるだけの好条件で選手がプレーできるよう、更に研鑽する覚悟で、第5回大会に臨みたいと思っております。

見・知・創・造

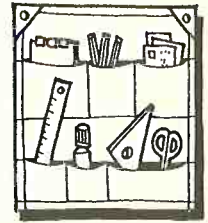
“With You”



大同特殊鋼

本社 千460 名古屋市中区錦1丁目11-18 (興銀ビル) TEL (052)201-5111 (大代表)
東京本社 千105 東京都港区西新橋1丁目7-13 (大同ビル) TEL (03)3501-5261 (大代表)

国際情報



オセアニア大陸から

シドニー2000を

待っている

オーストラリアのハンドボールプレイヤーは2000年オリンピックの開催地のIOCの決定を興奮したおもいで待っている。「もしシドニーが選ばれたらハンドボールはついにそのウォールフラワー(壁の花)舞踏会でダンスの相手のない人」の地位を失うだろう」ということをアレクサンター・サトリア・デイトリック(オーストリアハンドボール連盟会長)は信じている。デイトリックは、有名で成功した50歳のユーゴのコーチでありプレイヤーであるが、彼は第5番目の大陸のこの大きな依託に感謝して、3の山のようなものを動かしてきた。しかし、小さな連盟はその発展の次のステップとして外側からの援助(例えばオリンピックのハンドボール選手権)を必要としている。

その大きな国に活動している900人のハンドボールプレイヤーがいる。試合は4つに分割した組織の中で行っている。全体の選手権大会は過去3年の間開催されてきた。今年はプリズバンで開催される。900人の競技人口は多くない。しかし、希望が若いひとで才能のある人がいるので希望がある。デイトリックによって広められたプログラムはその最初の果実を生みだした。小、中、高等学校で8000人の子供や若い人が規則的にハンドボールをプレイし、最近25チームがシドニーで学校選手権大会で試合をした。デイトリックはこれらの若い人の多くがハンドボールに本当に残ってくれるだろうと楽観的にみている。オーストラリア人はボディコンタクトの多い何か荒いゲームが好きである。ラグビーはチームスポーツナンバー1である。

我々は物事が混雑せまいよ

うに望んでいる……。他の国のように、ナショナルチームは、メデアアやスポンサーの間でいくらかの熱狂をかり集めるために、試合に勝たなければならぬ。しかし、徐々にしか成功はしていない。日本が1985年タヒチでのパシフィックカップに優勝して以来、いくらかの注目すべき結果は(例えば香港と中国において)あった。

デイトリックはオセアニアのハンドボール連盟の基金で多くの試合が出来ることを望んでいる。しかしアジアの強い競争に対抗して勝負出来るようにするためには、連盟はより多くのお金を必要としている。10000ドルの昨年の予算は韓国、日本または中国への多くの遠征に支払うことが出来ない。ヨーロッパからのスターコーチやプレイヤーは発展の手助けにきても全く問題外であるが、その間中はオーストラリア人になってくれた。いくつかの場所に移住し、エンジニアのデイトリックのようにならして新しい家庭でハンドボールをしたり教えたりして貢献した。名譽的な抱擁力と儉約した時間の中で。

バルセロナの大会において、サトリア・デイトリックはオーストラリアハンドボールのためにたゆまなく働いた。オーストラリアテレビのスポーツキャスターの一人は母国にハンドボールが放映さ

れるように時間を惜しんで戦った。「あなたはこのスポーツが如何にダイナミックで速いかをスポーツクレイジーのオーストラリア人に見せるためにあらゆる機会を、しかしながら小さいが、使わなければなりません」

大変ポピュラーな水泳や陸上の間にハンドボールを時々見せるように番組編成のマネージャーを納得させることは並み大抵の仕事ではない。「しかしもしあなたが同僚を納得させるなら、いくらかの点でまた他のオーストラリア人を納得させることが出来る」と、と笑いながらコメントした。家庭であるがシドニーにある最近オープンした連盟の事務所、彼はオーストラリアハンドボールを助けるために名案を出し続けるだろう。何年か立ったら、我々は、ほとんどそれをうまく取り扱っている」と彼は話している。そしてかれはもしシドニーが本当に選ばれたら、その言葉「ほとんど」を取り徐くことが出来るであろう。

(ワールドハンドボールマガジンより)

世界の競技人口と歴史

1992年オリンピック大会とバルセロナでのIHF総会に向けて、IHFがIHFとその加盟国の紹介のために作成した小冊子「Handball 2000」がある。全てを紹介できないが、その中でいくつかを紹介したい。

世界のハンドボール

チーム及び競技人口数
(1990年男子、女子、青年)

世界の競技人口・チーム数の総数

1	ドイツ	98000
2	旧ソ連	77000
3	フランス	40000
4	デンマーク	23500
5	スウェーデン	20000
6	キューバ	16550

●各国のハンドボールプレイヤー数ベスト10

1	ドイツ	1387000
2	旧ソ連	1387000
3	チリ	1131000
4	フランス	572000
5	デンマーク	310000
6	スペイン	232000
7	ユーゴ	231000
8	中国	214500
9	香港	201200
10	オランダ	201000

●チーム数ベスト10

1	韓国	6550
---	----	------

7	チュニジア	16300
8	スペイン	14500
9	ノルウェー	11500
10	サウジアラビア	9400
	日本	7150
	韓国	520
	北朝鮮	300
	中国	8500

(注)日本の登録数は以下の通りであり、IHFが示す数と異なっている。算出の基準が定かでないので、世界の競技人口を知る上で、概数とみてほしい。

一般	9668
学生	5639
高専	662
高校	49144
中学	28513
計	93626

日本のチーム数

一般	615
学生	320
高専	33
高校	2563
中学	1163
計	4694

中学校の数値については日本協会への「登録」が始まったばかりなので、登録していないチームがまだあり、実際にはもっと多い事が推測される。(H5年8月現在)

ハンドボールの歴史

ハンドボールの始まり

現在の形式に於けるハンドボールは、歴史的には波乱が多くある。著名なハンドボールの歴史家は言っている。ハンドボールはフットボールよりもっと古いゲームと見なされることである。…この推測に対して言われている多くの事がある。例えば、人は何時も足よりもっと手を器用を使用して。ハンドボールの原始的な形は20世紀のハンドボールとは全く違った形をしていたに違いない。…古代ギリシャ人の「ウラニアゲーム」(ウラニア・ギリシャ神話 天文の女神)がオデッセイの中でローマ人によって述べられている。ローマ人の「ハルパストン」や中世のボールゲームは「ハンドボール」ゲームであり、近代ハンドボールの原型である。

(注)「ハルパストン」…ローマの医者クラクティウス・ガレヌス(紀元前130〜200)によって物語られている。
「中世のボールゲーム」…フオーゲルワイドのワルザーによって誉められた「フランクボール」競技(フランク・牙)

●屋外ハンドボールのパイオニア
ドイツ人のスポーツインストラクター達が屋外ハンドボールの創業者と考えることが出来る。…彼らは「ラフボール」と「ケーニツヒスベルゲルボール」を紹介した(コランド・コツホ、1846、1911)、そしてそれで屋外ハン

ドボールはそれ自身の特徴を持ったゲームとして世紀の変わり目に活気づいた。
(注)屋外ハンドボール…現在のサッカーとはほぼ同じ大きさの競技場とゴールで行われる11人制ハンドボールの事

▼1912年
ヒルシュマン(ドイツ)は、その時国際フットボール協会の理事長をしていたが、屋外ハンドボールの普及に努力していた。

▼1919年
カール・シュレンツ、ベルリンのスポーツインストラクターがヨーロッパでの屋外ハンドボールについて刺激的な関心を呼ぶのに成功した。

▼1926年
IAAF(国際アマチュア競技連盟)の総会は国際的な接触を可能にするために、基準化されたハンドボールのルールの問題点を試験するために特別委員会を指名した。

▼1928年
アマステルダム・IAHF(国際アマチュアハンドボール連盟)がオリンピック大会時に創立された。…前IOC会長アベリー・ブランデー(U.S.A)は創立メンバーの一人である。

▼1936年
23か国がIAHFに加盟した。初めてハンドボールがオリンピックで競技された。ドイツが屋外ハン

ドボールで優勝した。2位はオーストリア、3位はスイス。
▼1938年
最初の屋外ハンドボール世界選手権大会がドイツで開催された。(10カ国、1位・ドイツ、2位・スイス、3位・ハンガリー)

▼1946年
コペンハーゲン…8か国・デンマーク、フィンランド、フランス、オランダ、ノルウェー、ポーランド、スウェーデン、そしてスイスがデンマークとスウェーデンによって招待され、新しい組織、IAHF(国際ハンドボール連盟)を創立した。

(注)日本は1952年ヨーロッパ以外からの初めてのIHF加盟国になる。加盟順位では20番目

▼1985年
約20万チームと450万人以上のプレーヤーを持つ96か国の連盟がIHFに加盟した。

●新しい傾向
今日、屋外ハンドボールはただ3か国で競技されている。ドイツ、オランダ、スイス。しかしこれらの国でさえ屋内ハンドボールはより大きな基盤を獲得している。そして屋外ハンドボールは殆ど消えているように思われる。私達はこの発展を残念に思っている。…なぜなら屋外ハンドボールは明らかに競技的な価値を持ったゲームである。そしてそれは屋内ハンドボールに対する貴重な基礎と考えら

る。

合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します

明日の勝利の為に
私達が役立ちます

株式会社 エモック・エンタープライズ

〒105 東京都港区西新橋1-17-4 Y・Kビル1F
TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771
運輸大臣登録一般旅行業 第1141
一般旅行業務取扱主任者 田川正明

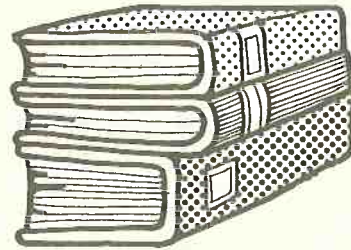


れる。屋内ハンドボールと共に、屋外での7人制ハンドボールは特に東や北のヨーロッパで基盤を獲得しているが、ここでは地方の状態でこの種のハンドボールの発展を支援している。

●ハンドボールの構造上の問題

36年後ハンドボールは再びオリンピックのプログラムになった。屋内ハンドボール、勿論！そして屋内ハンドボールはオリンピックに許可された価値を証明しなければならぬ。それでIHFの技術委員会は加盟国の定期的なコートのシンポジウムを組織した。1966年マダガスカル連邦スポーツ学校で。1970年ストックホルムのソルナで。ハンドボールは両コースで大変注意深く研究された。・フィルム、講義、そして実践的なデモンストレーション、ディスカッション、そしてゲームのあらゆる異なった側面の更なる研究がハンドボールの現在の構造を分析するために、将来の発展について新しいアイデアを開発するために、そして将来のハンドボールの構造上のアウトラインを作り上げるために参加者によってなされた。ハンドボールのトレーニングと指導、プレーヤーのトレーニングが最近の科学的な知見によってなされた。ゲームの文化的な価値と同様に競技的な価値がハンドボールを世界に認めさせるスポーツにした。

新ルールブック 販売予告



1993年のルール改正に伴い、新しいルールブックが10月に発刊予定です。

今回はルールブック編とハンドブック編の2冊に分けました。

ハンドブックにつきましては、後日お知らせ致しますが、ルールブック販売は次の通りです。

記

1. 申込み 都道府県協会単位でまとめて所定の用紙で申し込む。
2. 価格 1冊 1000円

競技ルールの安定性と継続性の

ある一定の評価をするために、1976年エストリルでの総会は、ルールの変更がオリンピック年に開催される総会ごとに4年間隔でなされるべきであると言う決定をした。何か変更の提案はオリンピック大会の間の年に開催される総会にその仕事を委ねるべきである。その時、スタディグループによってディスカッションがなされ技術

委員会検討され最終的な形に作

り上げられる。それからメンバー国のまに再び出され最終的にオリンピック大会の年に開催される総会での理事会で批准される。同時に技術委員会によって成し遂げられるべき仕事の重要な点が決定される。このことは発展途上国のインストラクターのトレーニングや全ての加盟国の国際レフェリーの選出やトレーニングを引き出す

ことになる。

〈翻訳者注〉

歴史は、語る人あるいはその人の国籍によって、見る観点が異なってくる。従って大筋は変わらぬものの細部では通説でない面もでてくることがある。これはIHFが世界に紹介している歴史の概略として見てほしい。(大西)

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる

日新製鋼

東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-3126-5511 千100

AHFの組織紹介

アジアハンドボール連盟(ASIAN HANDBALL FEDERATION)



略称AHFはアジア各国のハンドボール協会で構成されています。1976年に設立され、現在の加盟国は27か国です。本部はクウェートにあります。

組織

総会 各加盟国代表、理事、IH F代表によって構成された最高の決議機関で原則として2年に一度開催される。

理事会 会長、第1、第2副会長、専務理事、財務担当理事、理事6名、合計11名によって組織され定例会議は年に1回開催される。

常務理事会 連盟の委員会の監督連盟の政策、財政、技術に関する問題の統制を行うことを目的とし、会長、第1副会長、専務理事、財務担当理事によって構成する。定例会議は6か月に1回開催する。

委員会 理事会によって次の委員会が編成されている。

- 競技、組織委員会
- 競技規則、審判委員会
- コーチング、技術委員会
- 広報、普及委員会
- 医事委員会

加盟国

1. バングラディッシュ
2. バーレーン
3. 中国
4. 香港
5. インド
6. イラン
7. イラク
8. ヨルダン
9. 日本
10. キルギスタン
11. 韓国
12. サウジ アラビア
13. クウェート
14. カザフスタン
15. レバノン
16. ネパール
17. オマーン
18. ウズベクスタン
19. パキスタン
20. パレスチナ
21. フィリッピン
22. 北朝鮮
23. カタール
24. シリア
25. トルクメニスタン
26. 中華台北
27. アラブ首長国連邦

役員

会長	SHEIKH AHMED AL FAHFAD AL AHMED AL SABAH	クウェート
第1副会長	KIM CHONG HA	韓国
第2副会長	AHMED AL FARDAN	アラブ首長国連邦
専務理事	SYAD ABUL HASSAN	パキスタン
財務担当理事	BADER M.AL DHYAB	クウェート
理事	ABDUL WAHED J.M.AL SUMAITY	カタール
//	SHI TIAN SHU	中国
//	ABDULLAH ABU NAWAR	ヨルダン
//	渡邊 佳英	日本
//	ABDOULAH SHAABAN BIN M.AL FARSI	オマーン
//	MOHAMMED ABDUL HAMEED	バングラディッシュ
事務局長	AHMED ABU AL LAIL	クウェート

委員会

編成、競技委員会(略称COC)

委員長	AHMAD AL FARDAN	アラブ首長国連邦
委員	SHU RYP KYU	韓国
//	IBRAHIM ABDUL RAHIM MUSA	カタール
//	ABDUL RAHMAN ZAFAR	サウジアラビア
//	井 薫	日本

指導、方法委員会(略称CCM)

委員長	CHANG WEI	中国
委員	JASAM MOHD DAYAB	クウェート
//	ALI MOHD AMIRTASH	イラン
//	AMIN BIN A.AL BERWANY	オマーン
//	大西 武三	日本
競技規則、審判委員会(略称PRC)		
委員長	PARK CHUN JO	韓国
委員	KHALAF NASER AL ANZI	クウェート
//	CHEN LIANG	中華台北
//	KHAMEES SALMIN	アラブ首長国連邦
//	JALIL ASAD MIRZA	バーレーン
広報、普及委員会(略称CPD)		
委員長	MARWAN ARAFAT	シリア
委員	JUNG IN-HI	韓国
//	MOHAMMED ALI HUSSAIN	アラブ首長国連邦
//	MOHD SHAFIQUE	パキスタン
//	JABER SALEM J.AL HARMY	カタール
医事委員会(略称MC)		
委員長	MUSTATAB AHMED	パキスタン
委員	SAMEER MAHAREB	クウェート
//	MARWAN DAYOUB	シリア
//	RAJAI NAFAA	ヨルダン
//	西山 逸成	日本

委員会報告

スポーツ医科学委員会

平成5年度 スポーツ医科学研究報告

スポーツ医科学委員長 西山 逸成

スポーツ医科学委員会が男女ナショナル選手を主対象として実施した研究内容は、①男子・女子選手の体力測定結果とトレーニング処方方向、②男子・女子選手のメデイカルチェックの結果とスポーツ傷害の現況、③男子・女子選手の心理調査とカウンセリングの方向についての3項目である。

一、男子ナショナル選手の体力現況からみたトレーニング処方方向

従来から男子選手の競技力向上からみた体力づくりの方向として、①外国選手の高さ・パワー・スピードを越えた動きのできる体力、②技術向上のための強靱な筋力（背筋力指数は体重の3倍水準の躯幹筋、握力指数は体重の1倍の屈指筋）、③有酸素パワー・無酸素パワーは、現有水準の10～15%以上の向上、④傷害予防上から、身体各部の伸展／屈曲のバランスのとれた拮抗筋づくりと各個人の技能を助長するための筋力づくりが挙げられていた。しかしながら、体力測定結果（平成3年10月）か

ら現在の体力水準をみると、有酸素的持久性（最大酸素摂取量 $57 \pm 4.5 \text{ ml/kg/min}$ 12分間走能力約3000換算値）は更に向上が必要である。ハンドボール競技の特性として試合中の平均心拍数が150～180拍/分であり、血中乳酸値が4 mMを超える高値を長時間継続することからも、是非強化努力を望みたい。また無酸素的動きとして、シュート、ジャンプ、スタートダッシュ、ストップブタイン等の激しい動きが強要されることから、今回の最大無酸素パワー平均が $1000 \pm 110 \text{ w/kg}$ の水準では、前チーム平均 1170 watts 、 $14 \cdot 6 \text{ W/kg}$ に比してもかなり低値である。この弱点は、性格、パワーに勝る外国選手や同じ体型水準でありながらスピードと全身持久力に勝れているアジア選手と比較するときに、筋パワー、無酸素パワーの向上がチームづくりの基本的条件とも考えたい。

また筋力面をみると、各選手が筋肉量の増大のためのトレーニング努力が定着しつつあるとはいえ、

背筋力が $188 \pm 26 \text{ kg}$ であり、全チームの 195 kg 水準以下であり、握力に向上はみられるものの、屈指力、上腕伸展筋力（ベンチプレスは体重の1.5倍目標に対し1.2倍）、下肢筋力（スクワットは体重の3.0倍目標に対して2.4倍）は前チームより低値であった。

とくに重視すべきこととして、下肢の屈筋力（ハムストリング）／伸展筋力（大腿四頭筋）の拮抗筋比は下肢筋傷害予防の65%水準に及ばない選手が延べ33名中24名と多い。またメデイカルチェック結果からみても、下肢傷害のない選手に拮抗筋比65%以上の高い傾向がみられている。

二、女子ナショナル選手の体力現況からみたトレーニング処方方向

平成4年7月の測定結果から、その体力づくりの方向として機能面では、背筋力、握力、そして全身持久力の指標としての最大酸素摂取量ともに有意な向上はみられないのみならず、新チームとして若年化したとはいえ、前ナショナルチームよりかなり低い体力水準と総括されている。

平成5年7月の測定結果を1年前値（平成4年7月）と比較すると、ナショナルチームとして高水準を示した1991年度（パルセ

ロナオリンピック予選）チームに未だ及ばないものの、背筋力、全身持久力に向上傾向が認められてきたといえよう。ベンチプレス（上腕伸展筋力）、スクワット（下肢筋力）ともに筋力と筋持久性は着実に向上している。しかしながら男子と同様に下肢の屈筋力／伸展筋力にみる拮抗筋比が65%に及ばない選手が多いため、メデイカルチェックにみる下肢筋傷害者が、受

検者19名中12名と多い傾向がみられる。

日本リーグ委員会

前期の活動状況

第2回日本リーグ委員会を7月31日（金）に開催いたしましたので、ご報告をさせていただきます。ご存知の様に日本リーグ委員会は、日本リーグ運営委員会をサポートしつつ、日本ハンドボール協会の重要な活動であり、且つ財政面でも大きなウェイトを占めているリーグを、より活性化させるために本年より発足させた委員会であり

ます。

メンバーは日本協会の主要な役員、リーグ運営委員会の経験豊富な人々、そしてリーグのチームを持つておられる企業の役員の方々からなっており、多角的な見方よ

以上、要約したように、男女ナショナルチームの体力づくりの方向は、アジアチャンピオンとしての戦える軍団に向上するためには、体力づくりを放棄しない限り、男女ナショナルチームのスタッフの中に「トレーニングドクター」としての位置づけをすると共に、年間を通じてコンディショニング面で監督の補佐が責務であらう。

り意見交換をしていたかどうかというものです。この機関誌の読者の皆様からもどしどしご意見をいただければと思っております。

さて第2回委員会は、まず6月1日から行われ、7月13日に終了した日本リーグ前期についての報告が行われました。この前期は何んといつても、日新製鋼・西山選手のリーグ通算得点新記録でありました（記録等は既にご存知の通りです）から割愛させていただきます。この記録達成をハンドボールのニュースとして大きくマスコミにアピールし続けてきましたが、今回の各社の対応振りには大いに

県協会だより

徳島県ハンドボール協会

その情宣活動に成果があったと思っております。その他、大型新人である三陽商会の岩本選手の登場、男女共にの激戦等、大いに盛り上ったシーズンとなったと思っておりますが、観客動員数は横這い状態になっており、開催場所、日時、動員努力等、まだまだ工夫がいるとの反省が話題となりました。

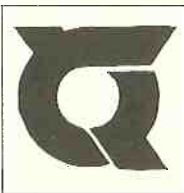
次に、昨年初めて取り入れられたリーグプレイオフ大会は、今年度も引続き11月27、28日に行う予定で、何んとしてもテレビ中継に再度実現させ、広く多くの皆さんに楽しんでいただきたいと思っております。財政面ではリーグ加盟各チームに多大な負担をかけてい

ますが、皆さんのご協力では非盛大な大会としたいと決意しております。委員会においても各企業の投資効果について議論されましたが、盛大な大会を実現することで、それに報いたいと思っております。次に来年のアジア大会、世界選手権予選へ向けてのナショナル強化と日本リーグスケジュールについて議論され、本年後期より来年19回大会を含め、リーグとしてナショナル強化に全面的に協力するスケジュールを検討することとなりました。いずれにしてもこの経済環境の厳しい中でより充実したリーグ運営をすべく、大いに議論し、発展を目指して行きます。皆様の

ご支援ご協力、そしてご意見をよろしく願っています。具体的には、男子において9月24日から10月5日に行われる第7回アジア選手権大会（バーレーン）の日程が急遽決定され、日本リーグ後期1、2週と重なることとなり、リーグとして日程変更等を検討しましたが、スケジュール変更が難しく、止むなくナショナル抜きの運営となつてしまいました。開催地、フアンの皆様に変な申し訳がない事となりましたが、この大会が次回オリンピック予選の組合せに影響することが判明し、何んとしてもアトランタオリンピックの出場を目指す日本としては、

この大会で良い結果を出すべきとの結論に達し、前記の方向性となりました。また来年の19回大会は、女子を一部8チームとし、より充実した大会を目指していますが、一方で世界選手権予選が年度前半に行われることになっており、且つ10月には広島においてアジア大会が行われることが決っており、97年に世界選手権の日本開催を目指す日本としては、何んとしても来年度はナショナルが各大会において好成績を納めることがハンドボール界の発展に欠かせないとの見地より、日本リーグは年度後半の11月よりスタートし、ナショナル強化第一を確認いたしました。

本県のハンドボール協会は、昭和41年—当時の県高体連会長・久



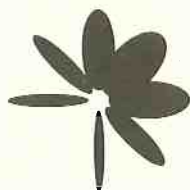
木武夫氏、専門部長前田誠之助先生、池田高校・田岡忠先生らの尽力により、47都道府県中最後の県協会として産声をあげました。設立後20有余年、紆余曲折の中から平成7年には30周年の節目を迎えようとしているわけですが、設立

当時の役員諸氏に運営を委ねるま

ま、後継者育成をおろそかにし、当然指導者として中央から技術を修得後徳島へ帰ってくる者もなく、普及・強化の面でも他県に遅れをとるといふ状況から未だハンドボール後進県の域を脱することもできず、県協会だより」に寄稿するのも憚りながらの感は正直否めません。

戦歴を振り返っても、インタハイでの過去最高戦績がベスト16、国体・高校選抜大会・全国中学生大会においては、四国ブロック予選を突破しての出場は皆無というお恥ずかしい成績で、ブロックを勝ち抜いての全国大会出場が関係者一同の悲願です。

又、登録の現況も小・中学生0、



OSAKI

大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141

TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

各地の大会結果

関東

群馬県中学校総体

(7月31、8月1日/富岡実業高)

校他)

◎男子

▼1回戦

南八中	24	21	前北中
甘二中	18	11	前七中
富岡中	26	8	桐東中
富東中	16	10	藤南中
甘三中	24	12	天中中
相生中	17	16	松南中
富南中	29	8	前元中
▼2回戦			
下西中	32	16	南八中
富岡中	22	13	甘二中
富東中	30	15	甘三中
富南中	25	11	相生中
▼準決勝			
下西中	25	10	富岡中
富南中	16	14	富東中
▼決勝			
富岡南中25	11	14	11下仁田西
◎女子	3	8	
▼1回戦			
高南中	15	8	倉渕中
松南中	20	12	相生中

茨城県民総体(少年)

(6月19、20日/笠間高校)

富岡中18	8	10	5塚沢中
▼決勝	2	3	
塚沢中	10	7	富東中
富岡中	18	7	富南中
▼準決勝			
富東中	13	12	松南中
塚沢中	12	10	富西中
富南中	22	11	桐東中
富岡中	25	7	高南中
▼2回戦			
伊ヶ崎南	36	5	緑岡
伊ヶ崎南	31	18	鉢田一
▼1回戦			
伊ヶ崎南	24	7	谷田部
霞ヶ浦	28	12	日立一
岩井	23	17	水海道一
笠間	23	14	麻生
土浦日大	23	12	並木
▼2回戦			
伊ヶ崎南	23	12	竜ヶ崎一
伊ヶ崎南	23	19	竜ヶ崎南
岩井	32	19	霞ヶ浦
土浦日大	22	20	笠間
守谷	33	11	竹園
▼準決勝			
伊ヶ崎南	24	11	岩井

第23回関東選手権大会

(6月26、27日/柏市民体育館他)

守谷	18	11	土浦日大
▼決勝			
守谷	10	5	14伊奈
谷15	8	6	
◎女子			
▼1回戦			
水海道二	27	3	竜ヶ崎二
水海道二	26	7	鉢田二
日立二	24	19	藤代紫水
麻生	24	19	水戸二
愛国学園	25	2	水海道一
伊奈	13	12	水海道一
中央	20	11	高萩
竜ヶ崎一	18	15	下妻二
▼2回戦			
聖徳大附	30	12	土浦二
水海道二	45	2	日立二
水海道二	22	18	愛国学園
麻生	19	18	伊奈
中央	29	11	竜ヶ崎一
▼準決勝			
水海道二	14	17	麻生
中央	14	13	聖徳大附
▼決勝			
水海道二	14	16	13中
中央	11	2	中

長野県高校総体

(6月4、6日/更埴市民体育館他)

田川	22	12	更埴農
小諸	29	2	松本第一
坂城	36	13	白田
清陵	19	15	長野南
美須	28	15	長野南
上田	37	10	上田千曲
▼3回戦			
上田	37	10	上田千曲
美須	28	15	上田千曲
清陵	19	15	上田千曲
▼2回戦			
屋代	33	12	上田千曲
小諸	17	14	上田千曲
坂城	25	5	上田千曲
上田	32	15	上田千曲
▼準決勝			
屋代	27	11	上田千曲
坂城	22	6	上田千曲
上田	25	6	上田千曲
▼1回戦			
野沢南	27	10	上田千曲
野沢南	27	10	上田千曲
松本第一	25	6	上田千曲
▼2回戦			
野沢北	29	12	上田千曲
野沢北	23	11	上田千曲

北信越

更埴農	17	13	坂城
美須	19	9	松本第一
小諸	15	2	長野南
▼1回戦			
小諸	19	13	田川
美須	15	2	松本第一
更埴農	17	13	坂城
▼2回戦			
屋代	26	7	小諸
白田	22	14	美須
塩尻	28	11	更埴農
▼準決勝			
佐久	36	7	更埴農
佐久	28	11	更埴農
佐久	28	11	更埴農
▼1回戦			
野沢南	27	10	上田千曲
野沢南	27	10	上田千曲
松本第一	25	6	上田千曲
▼2回戦			
野沢北	29	12	上田千曲
野沢北	23	11	上田千曲

東海

第36回全日本教職員選手権

※屋代は3年連続5回目の優勝
 12 10
 17 4
 11 佐 久

（8月9〜13日／豊田市体育館・知立市福祉体育館他）

◎男子

東京教員	21	20	宮崎教員
わかさぎ	12	0	鹿児島教員
京都教員鴨川	27	25	静岡県教員団
富山教職員	43	13	和歌山ク
岩手教員A	26	20	愛媛教員A
福岡教員	29	18	千葉教員
埼玉教員ク	29	22	長野教員A
スワロー兵庫	25	16	石川教員
宮城教員	31	18	鹿野クラブ
埼玉フェ			
ニックス	44	22	徳島教員
神奈川県教員	36	17	岩手教員B
群馬教員	22	20	長野教員B
愛媛教員B	18	13	NFC新潟
福井教員A	26	13	愛知教員B
沖繩教員	22	16	埼玉ライオンズ
SAS瀬戸大橋			
オールスターズ	12	0	東根クラブ
▼2回戦			
香川教員	44	13	東京教員
岡山教員	24	19	わかさぎ
福井教員B	26	25	京都教員鴨川
富山教職員	30	21	知多教員ク

岩手教員A	32	18	広島県教員
福岡教員	30	19	イガヤクラブ
埼玉教員	27	10	熊本教員
山口県教員団	28	12	スワロー兵庫
愛知教員A	46	12	宮城教員
埼玉フェニ	35	23	茨城コンドルズ
大阪教員	20	17	神奈川県教員
栃の葉クラブ	32	18	群馬教員
愛媛教員B	23	18	滋賀教員
福井教員	29	19	三重教員
沖繩教員	22	17	岐阜教員
京都教員ク	36	12	瀬戸大橋
▼3回戦			
香川教員	35	15	岡山教員
富山教職員	23	16	福井教員B
福岡教員	33	23	岩手教員A
山口県教員団	29	22	埼玉教員ク
愛知教員A	29	24	埼玉フェニ
栃の葉クラブ	28	16	大阪教員
福井教員A	19	18	愛媛教員B
京都教員ク	28	11	沖繩教員
▼4回戦			
香川教員	44	14	富山教職員
福岡教員	28	20	山口県教員団
愛知教員A	26	24	栃の葉クラブ
京都教員ク	34	14	福井教員A
▼準決勝			
香川教員	30	23	福岡教員
京都教員ク	18	15	愛知教員A
▼3位決定戦			
愛知教員A	23	15	福岡教員
▼決勝			
香川教員	16	14	京都教員
30	12	11	クラブ

▼1回戦			
愛媛	18	14	栃の葉女教員
▼2回戦			
神奈川教員	16	13	愛知ウインズ
福岡教員	32	6	三重教員
山口クラブ	25	19	ニューパー
埼玉小白小鳩	29	21	岩手教員
京都教員	22	21	愛媛
福島教員	21	18	大阪教員
群馬教員	21	17	愛知シャッチ
▼3回戦			
京都教員	31	15	福井教員
群馬教員	19	13	福井教員
福岡教員	18	18	神奈川教員
▼4回戦			
埼玉小白小鳩	20	11	山口クラブ
▼準決勝			
京都教員	32	13	群馬教員
埼玉小白小鳩	22	17	福岡教員
▼3位決定戦			
福岡教員	21	12	群馬教員
▼決勝			
京都教員	9	11	10
21			埼玉教員
17			小白小鳩

第1回教職員マスターズ

（8月10〜11日／中京大会）

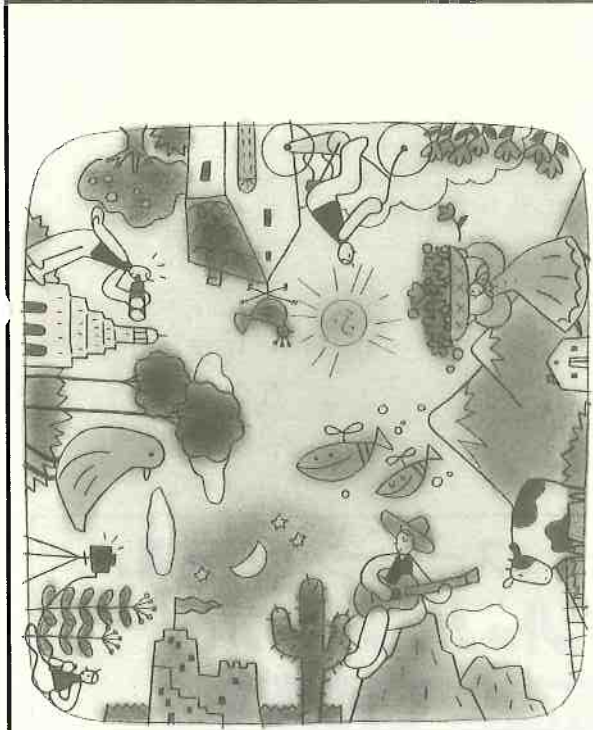
埼玉	25	17	スワロー
三重	24	19	ATF
三重	27	13	広島
（順位）①全教員三重②埼玉教員③ロイヤルスワロー（兵庫）④ATF（愛知）⑤サンフレ広島			
▼決勝リーグ			
中部	21	8	瀬戸内
カモメ	15	15	ガンバルズ
カモメ	17	9	中部
瀬戸内	13	10	ガンバルズ
瀬戸内	19	10	ガンバルズ
瀬戸内	18	17	カモメ
（順位）①中部ドリムス（東海地区）②瀬戸内レイニス（中四国地区）③とべないカモメ（関東地区）④大阪ガンバルズ（関西地区）			
愛知県高校選手権大会			
（8月1〜4日／国府高校）			
▼1回戦			
春日井南	14	27	豊田
三河	14	13	丹羽
2PTC1			
五條	24	16	豊川
岡崎	25	13	豊橋
名古屋南	21	17	江西
瑞陵	20	15	東海
豊野	21	20	東海
桜台	22	11	江里
浦郡	20	4	豊田
高蔵寺	15	9	阿久比
14			名城大附

Power & Intelligenceで
 ゆたかな活力あふれる北陸を

北陸電力

名古屋大	17	16	大阪市立大
〈Gブロック〉			
中京大	40	14	沖繩国際大
中京大	27	13	松山大
中京大	32	16	天理大
天理大	28	16	沖繩国際大
天理大	27	14	松山大
沖繩国際大	31	16	松山大
〈Hブロック〉			
中部大	26	15	近畿大
中部大	29	14	福岡教育大
中部大	35	10	広島修道大
近畿大	24	18	福岡教育大
近畿大	23	10	広島修道大
福岡教育大	29	20	広島修道大
▽1回戦			
大阪体育大	25	15	大阪経済大
名城大	30	18	桃山学院大
福岡大	29	16	京都産業大
中京大	31	25	中部大
▽準決勝			
大阪体育大	27	15	名城大
福岡大	27	27	中京大
4 P T C 3			
▽3位決定戦			
名城大	24	21	中京大
▽決勝			
大阪体育大	13	9	15 福岡大学
大	8	7	
学			
22			
◎女子			
▽予選リーグ			
〈aブロック〉			
武庫川女子	25	6	中京大
武庫川女子	32	6	沖繩国際大
武庫川女子	25	7	立命館大
中京大	24	5	沖繩国際大
名古屋大	16	12	立命館大
〈bブロック〉			
中京大	35	15	九州女子大
中京大	15	8	関西外語大
中京女子大	18	11	関西外語大
中京女子大	26	15	九州女子大
関西女子短大	12	12	関西外語大
関西女子短大	25	18	九州女子大
関西外語大	18	12	九州女子大
〈cブロック〉			
福岡大	34	5	広島大
福岡大	18	6	大阪教育大
福岡大	29	12	天理大
天理大	23	9	広島大
天理大	18	10	大阪教育大
大阪教育大	17	10	広島大
〈dブロック〉			
大阪体育大	20	15	福岡教育大
大阪体育大	39	7	愛媛大
大阪体育大	28	3	南山大
福岡教育大	36	4	愛媛大
福岡教育大	27	6	南山大
愛媛大	14	6	南山大
▽準決勝			
武庫川女子大	23	8	中京女子大
大阪体育大	26	26	福岡大
2 P T C 0			
▽3位決定戦			
福岡大	24	15	中京女子大
▽決勝			
大阪体育大	13	9	15 武庫川
大	8	7	女子大
学			
22			

●機関誌委員会スタッフ
植村繁／恩田健一／木野実／
本多正樹／菅野恵理／臼井鉄久
／門松真一



OMRON

みんなの暮らしを
もっと便利に、
みんなの気持ちを
もっと豊かに。

事業を通じて、世の中をより快適で便利に。
そして文化活動を通じ、
好奇心や創造性を刺激するような場を。
オムロンは21世紀に向けて、誰もが幸せに暮らせる
「最適化社会」の実現をめざしています。

社会を豊かに、おもしろくするオムロン

オムロン株式会社

本社 〒600 京都市下京区烏丸通七条下ル
東京本社 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10

Your Daiwa Staff

ライフプランは暮らしの中でも大きなテーマです。このテーマにトータルにお応えできるのが〈ダイワ〉です。信託もできるべんりな都市銀行として、財産の管理と運用、不動産の売買仲介と有効利用、年金や相続・贈与の設計、ローンのお世話から自動サービス、さらに国際業務と、幅広くバックアップさせていただきます。お客さまとともに明日を創造するBank〈ダイワ〉をぜひご利用ください。



大和銀行



ス

ーパーシュートを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。



品名 スカイバンド® ジャパンα-S 品番 THH 711

メーカー希望小売価格 ¥16,500(消費税抜き)

カラー/ ●ホワイト×黒 レッド×マリンブルー ●ホワイト×黒 マリンブルー×レッド

サイズ/22.5-29.0cm

αGEL 

asics
ATHLETIC SHOES

株式会社アシックス ●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3524-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表) ●®は株式会社アシックスの登録商標です。

MIZUNO[®]
THE WORLD OF SPORTS

がんばれニッポン!



JOSIS-20
Official Sponsor

攻守を加速する
新戦力ライオンアツプ。



ウイングゾーン EX-L ¥14,000
16KH-20114 サイズ:23.5~28.0
ホワイトにネイビー・ゴールド 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂



ウイングゾーン EX-S ¥13,000
16KH-21162 サイズ:23.5~28.0
ホワイトにレッド/シルバー 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂

RunBIRD
ATHLETIC FOOTWEAR



160H-202 ¥4,700
練定球
亀甲型 天然皮革2号 HL-2



160H-203 ¥4,800
練定球
亀甲型 天然皮革3号 HL-3



160H-212 ¥4,400
練定球
亀甲型 天然皮革2号 HL-2A

スポーツあげたい、
スポーツほしい。
全国共通スポーツ券

●記載価格は税抜き価格です。消費税相当額はお客様に負担いただくことになります。●ミズノ製品についてのお問い合わせ・相談は「ミズノお客様商品相談センターMUSIC」
東京 TEL (03)3233-7110 大阪 TEL (06)614-8110

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三三五号

昭和四十年六月七日 平成五年三月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成五年十月一日 発行

東京都渋谷区神南一丁目一編集兼
電話 三四八一―三六一
振替 東京 六一五八三四八番 発行人

中澤重夫

定価三百五拾円
(年間購読料)
三千三百円